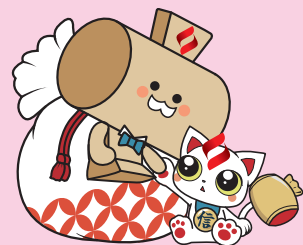




あだちせいわ2026 ディスクロージャー



信頼・つながり・100周年
足立成和信用金庫
ADACHI SEIWA SHINKIN BANK 100th Anniversary



ごあいさつ



地域の皆さまと共に成長し
おかげさまで金庫創立100周年

理事長

土屋 武司

皆さまには、平素より足立成和信用金庫をお引き立ていただき、厚く御礼申し上げます。

本年もディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧のうえ、当金庫の経営内容ならびに業務展開についてご理解を深めていただければ幸いに存じます。

さて、2025年度を振り返ってみますと、わが国の経済は、大阪・関西万博の開幕などを背景にインバウンド需要が拡大し、雇用・所得環境の改善のもと、全体としては緩やかな回復基調が続きました。また、金融面では「金利のある世界」の到来がより鮮明となるなど、金融市場の環境が大きく変化した年でもありました。

一方、地域経済に目を向けますと、物価高騰や人手不足を背景とした事業継続の困難、後継者不足による事業承継問題など、中小事業者の皆さまが直面する課題は依然として深刻であり、国際情勢の不安定化に伴う資材価格やエネルギーコストへの影響も懸念されるなど、先行きの不透明感は一層増しております。

そのような状況の中、信用金庫には幅広い金融仲介機能を発揮しながら地域経済に貢献する力、すなわち「地域金融力」を一層高めていくことが求められております。当金庫では、「地域応援！“おせっかい宣言”」というテーマを掲げ、2025年度も役職員一丸となって地域金融力の強化に取り組んでまいりました。

そして2026年度は、当金庫創立100周年を迎える大きな節目の年度となります。節目にあたり、100年という歴史の中で培ってきた当金庫の強みである「人や地域とのつながりの強さ（太さ）」を存分に発揮し、百年企業としての誇りを胸に、「地域のために！」「地域と共に！」を念頭に置き、これからも地域に選ばれ、愛される信用金庫として、地域の皆さまのお役に立つさまざまな事業に全力で取り組んでまいり所存です。

今後とも倍旧のお引き立て、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2026年7月

経営理念

足立成和信用金庫は
お客さまと共に成長するため
衆知をもって考動し
独自性を高め
地域の未来づくりに貢献する

経営姿勢

経営の公正
経営の倫理
経営の透明

経営の基本方針

健全主義
顧客優先主義
現場主義
社会貢献主義
自己責任主義

CONTENTS

主な業績のご報告	03
あだちせいわ創立100周年記念事業	05
2025年度における“あだちせいわ”の取組み	07
当金庫の概要	19
経営体制	20
内部管理態勢	21
総代会	25
会員組織のご紹介	27
商品・サービスのご案内	28
この1年のあゆみ	31
沿革	32
店舗ネットワーク	33
店舗一覧	34

2026年度事業計画

『あだちせいわ百年ブランド』確立への3rd stage

基本方針 金庫創立100周年に向け、当金庫の役割・存在意義を全員で再認識すると共に、地域・お客さま・職員が真に求める金庫の実現を目指し、全役職員の総力(衆知)をもって考動します。
(助走→加速・飛躍→着地・次の時代へ)

重点項目

百年企業として誇れる
経営基盤の確立

百年ブランド人財の
持続的育成に向けた
環境整備によるCS・ES向上

百年企業を
見据えた
経営基盤の確立

創立百年に対する
地域への感謝と還元

「本物志向」へのシフト
(次の100年に向けて
本物の探求を促進)

本誌は、信用金庫法第89条（銀行法第21条準用）に基づいて作成したディスクロージャー資料です。計数（%を除く）は原則として単位未満を切り捨てて表示しています。

主な業績のご報告

別冊「資料編」にて詳細な計数等
について開示しています。



“あだちせいわ”は地域の未来づくりに貢献し、地域と共に成長してまいります

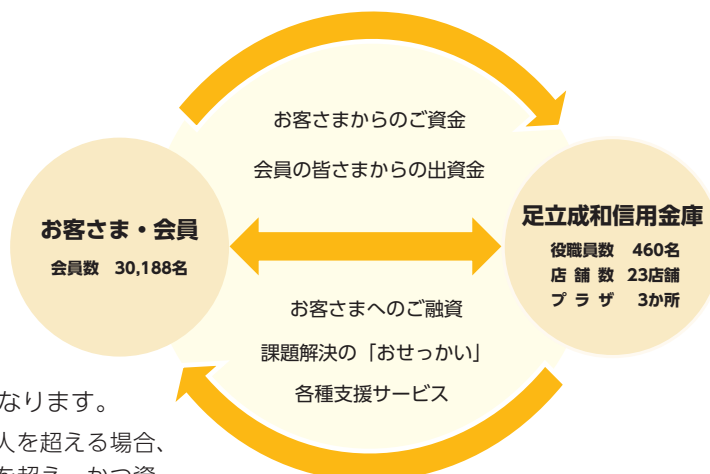
当金庫は「地域の未来づくりに貢献する」という経営理念のもと、地元の皆さまからお預かりした大切なご資金（預金・積金）は、地元で資金を必要とするお客さまへのご融資を通じて、皆さまの暮らしや事業繁栄のお手伝いをしています。また、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民の皆さまとの絆を深め、連携を強化することにより、地域経済の持続的発展に努めています。

会員制度

信用金庫は会員制度による協同組織金融機関です。ご融資は原則、会員の方を対象としています。会員以外の方へのご融資も一定の範囲で行うことができます。ご預金は、会員以外の方からも広くお預かりしています。

会員資格

当金庫の営業地区内に「お住まいの方」「お勤めの方」「事業所をお持ちの方」が対象となります。ただし、個人事業主で常時使用する従業員が300人を超える場合、または法人事業主で常時使用する従業員が300人を超え、かつ資本金が9億円を超える場合には会員となることができません。



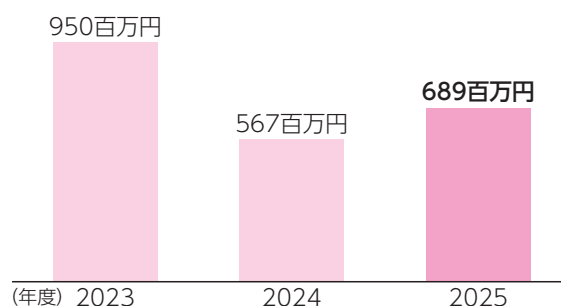
→ 収益（当期純利益）

6億89百万円

2025年度の業績は、安定した預貸金の増加と金利上昇効果もあり、経常利益が10億65百万円となり、特別損益や法人税等を加減した結果、当期純利益は6億89百万円となりました。

金融機関本来の業務の収益力を示すコア業務純益は、前年比2億26百万円増加し15億40百万円となりました。

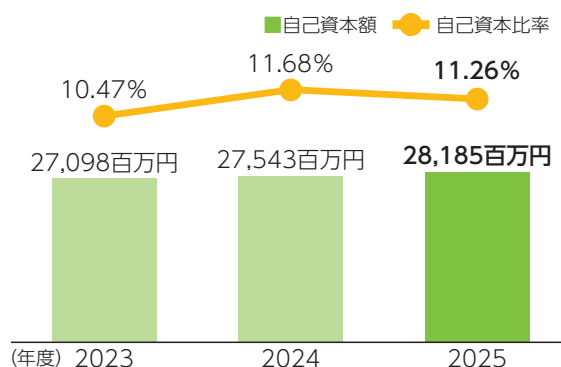
当期純利益



→ 自己資本比率（単体）

11.26%

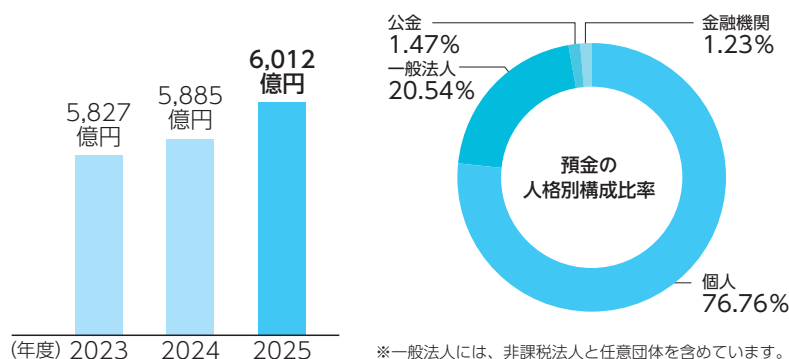
当金庫の2026年3月末自己資本比率は、前年比0.42ポイント減少し11.26%となりましたが、国内で営業する金融機関に求められている基準の4%を大幅に上回る高い水準を依然として確保しています。



→ 預金積金

6,012億円

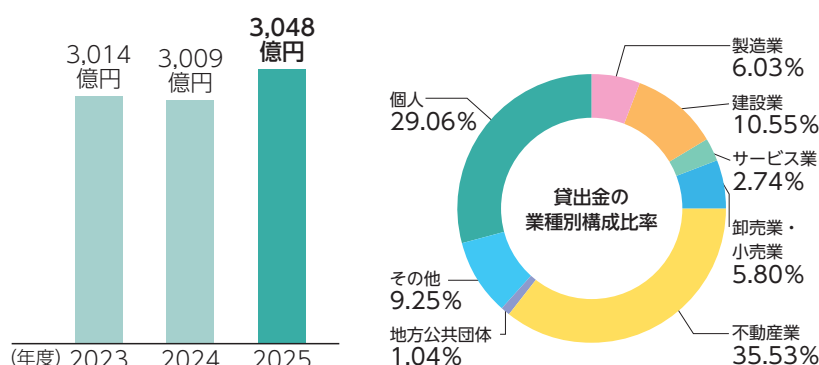
地域の皆さまからの厚いご支援をいただき、2026年3月末の預金積金残高は、前期比126億円増加の6,012億円となりました。今後も、地域の皆さまの大切なご預金を継続してお預けいただけるよう、信頼強化に努めてまいります。



→ 貸出金

3,048億円

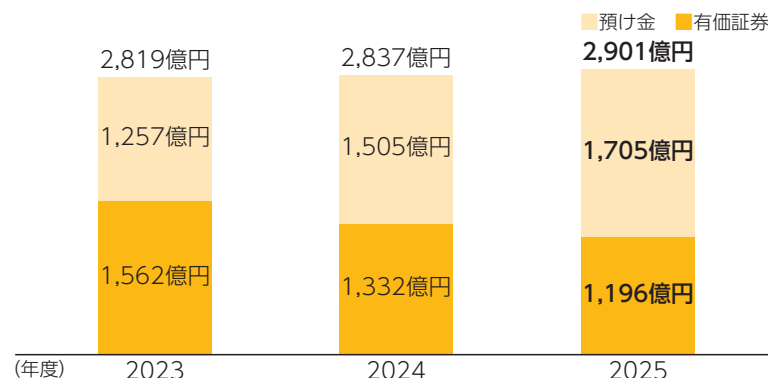
地域の皆さまからお預かりした大切なご預金を、地域経済の繁栄と地域の皆さまの豊かな暮らしづくりに資するために運用させていただいています。2026年3月末の貸出金残高は、前期比38億円増加の3,048億円となりました。



→ 貸出金以外の運用

2,901億円

お客さまからお預かりしたご預金を、ご融資のほかに有価証券や預け金等として運用しています。2026年3月末の預け金残高は1,705億円、有価証券残高は1,196億円となっています。当金庫は安全性を重視した健全な運用を行っています。

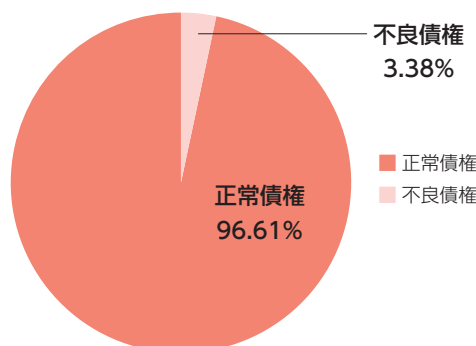


→ 不良債権

103億円

2026年3月末時点の不良債権残高は103億35百万円、不良債権保有率が前年比0.38ポイント減少いたしました。不良債権に対しては、担保・保証91億54百万円と、不足分に対する貸倒引当金6億73百万円により95.08%が保全されています。

また、十分な自己資本を保有していますので、不良債権に対する備えは万全です。



※主な業績のご報告 (p.3~4) の計数は単位未満切捨て表示のため、合計額や増減額等が表示した計数の計算値と一致しない場合があります。

おかげさまで、あだちせいわは 2026年11月11日に創立100年を迎えます!

当金庫は1926年の「有限責任千住信用組合」設立以来、改組や合併を経て、地域の皆さまに温かく支えられながら今日まで歩を進めてまいりました。そして本年11月、いよいよ創立100周年という大きな節目を迎えます。これまでの長きにわたり、当金庫を育ててくださったすべてのお客さま、地域の皆さまに心より御礼申し上げます。

当金庫では、この大きな節目を地域の皆さまと共に祝い、感謝を形にするため、2025年度よりさまざまな100周年記念事業を実施しております。

本頁では、その取組みの一部をご紹介します。

当金庫は今後も、地域の一番近くで、皆さまと共に新しい未来へ向かって歩み続けてまいります。



● 記念ロゴマーク・キャッチコピー作成

創立100周年記念のロゴマーク・キャッチコピーは当金庫職員からの公募により決定いたしました。

ロゴマークは「100」という数字を中心に、虹色のアーチとわが街を囲む川を描くことで、“未来へつなぐ夢の架け橋”が表現されています。さらに、手をつないだ家族が歩くシルエットを入れることで、地域と共に歩み、互いに助け合うイメージを表現したものとなっています。

● 新キャラクター「こづじい」「まねきたん」誕生

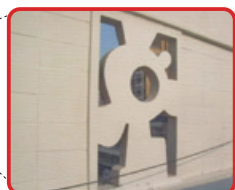
新キャラクター作成にあたって、旧本店ビルの屋上に設置されていた「打ち出の小槌」モニュメント*をモチーフとして、当金庫と共に千住で歴史を紡いできた潤徳女子高等学校 美術コースの生徒22名にデザイン案を作成いただきました。

寄せられた案はいずれも魅力的で、当金庫役職員により厳正に選考され、「こづじい」「まねきたん」誕生に至りました。

多くの作品の想いを受け継ぎ、地域に笑顔と幸福を振りまく愛されキャラとして活躍してまいります。皆さま応援のほどよろしくお願いいたします。

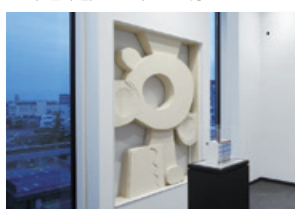
※「打ち出の小槌」モニュメントは、1957年に建築された旧本店ビルの屋上に、地域の繁栄と発展を願う造形物として設置されていました。旧本店ビルは2016年に建替えられましたが、地域の繁栄と発展への願いを未来へ受け継ぐため新たな本店本部ビル6階のギャラリーに移設し、現在も展示されています。

▼ 旧本店ビル



▲ 「打ち出の小槌」モニュメント

▼ 本店本部ビル6階の展示ギャラリー



こづじい ▲
「打ち出の小槌」モニュメントに宿っていた神様が、地域に幸福をもたらすために現れた。

▼ まねきたん
こづじいと一緒に暮らすうちに招き猫の才覚が芽生えた。こづじいと共に、地域へ幸福を振りまいている。



まねきたん



「こづじい」および「まねきたん」考案者と当金庫理事長 土屋武司

● 多目的スペース「YUIテラス」オープン



▲ ボッチャ体験の様子

「YUIテラス」は、世代を問わず楽しめるスポーツ「モルック」や「ボッチャ」を体験できるほか、地域の皆さまの憩いの場としてもご利用いただける多目的スペースです。

2025年12月15日に開催したオープニングイベントでは、スポーツ体験会をはじめ、キッチンカーの出店や手芸ワークショップ、パンの販売などを実施し、多くの地域住民の皆さまで賑わいました。

「YUIテラス」は、地域住民や地域団体の皆さまに無料でご利用いただける多目的スペースです。モルックやボッチャの用具も無料で貸し出していますので、地域交流やイベント、サークル活動など、さまざまな場面でぜひお気軽にご利用ください。

【「YUIテラス」に関するお問い合わせ先】

足立成和信用金庫 皿沼支店

TEL.03-3857-1511 (平日9～17時)

● 子ども向け「会長体験」実施

「地域の未来を支えるお子さまたちに当金庫のファンになってもらいたい」という想いから、2025年7月～9月に実施した「子育て応援！定期積金キャンペーン」の特典として、初の「会長体験」を企画いたしました。

当選した2世帯・計5名のお子さまたちは、役員車での出勤、朝礼参加、お客さまへの挨拶訪問、札勘、1億円の重さ体験などを行いました。

「将来この仕事をしてみたい」「会長を目指したい」といった嬉しい感想が寄せられ、未来を担う子どもたちが信用金庫の仕事に親しむ素晴らしい機会となりました。

お客さまのところへ訪問し名刺交換 ▶



◀ 会長の椅子に座って稟議の決裁



開演に先立ち、ご来場の皆さまへ挨拶する
当金庫理事長 土屋武司 ▼

▲ ご来場のお客さま
にお土産をお渡しする
様子

● 金庫創立100周年記念明治座観劇会開催

創立100周年の節目を迎え、お客さまや関係者の皆さま、役職員のご家族へ日頃の感謝をお伝えするため、2026年1月21日、明治座にて「松平健&コロケ45周年特別公演」の貸切公演を開催いたしました。

当日は、100周年記念ロゴを箔押しした当日限定の紙袋に、お弁当とお土産を添えてご来場の皆さまをお迎えし、100周年を祝う特別なひとときが幕を開けました。

公演では、松平健氏による「マツケンサンバ」やコロケ氏によるものまねステージなどが披露され、会場は終始、熱気と笑いに包まれました。



千住宿開宿
400年記念ロゴ

“「千住宿」開宿400年祭” 開催

足立成和信用金庫発祥の地「千住」は、1625年(寛永2年)五街道の整備により、日光・奥州街道の初宿(第1番目の宿駅)に指定された「宿場町」で、2025年に開宿400年という大きな節目を迎えました。

千住に本店を構える当金庫では、東京商工会議所 足立支部とともに足立区や地元企業・団体と協力し、年間を通じて開宿400年を盛り上げる“「千住宿」開宿400年祭”を企画し、創立100周年記念事業の1つとしてさまざまなイベントを開催いたしました。

● 千住“魅力”満喫スタンプラリー実施

「千住」で“食べて”“買って”“巡って”楽しむデジタルスタンプラリーを4月～6月、7月～9月、10月～12月の3期に分けて実施。スタンプを集めた方には「千住」にちなんだ豪華賞品や千住宿開宿400年記念ロゴ入りのグッズをプレゼントいたしました。



● “おもい、わたる”ポスター制作・掲示

千住を含め足立区の方々にご協力いただき、“「千住宿」開宿400年祭”の機運向上を目的としたイメージポスター“おもい、わたる”を20種制作。本ポスターは、第44回信用金庫PRコンクールにおいて、最優秀賞「全信懇会長賞」を受賞いたしました。



● 2025年5月18日 オープニングイベント開催

開幕式典として、2025年5月18日に北千住駅南口(仲町口)コンコースにてオープニングセレモニーを開催。

同日午後には、「千住宿“魅力”発見マルシェ」と題して、当金庫本店横の東京芸術センター前広場とカノン千住(東武ストア)前広場にて、地元団体さまによるステージパフォーマンスや、“千住宿”銘品・物産販売ブースでのマルシェ、“千住宿”体験ワークショップを開催いたしました。

「浦安の舞」を披露する
潤徳女子高校の生徒 ▼

▼ テープカットの様子



▲ ワークショップの様子

◀ マルシェの様子

● 2025年11月1日～3日 “「千住宿」開宿400年祭[本祭]” 開催

① 地口絵制作体験会& 地口あんどんナイト

伝統文化の継承に向け、「地口絵制作体験会」を2025年6月～8月に実施し、足立区内の小学生や高校生らが個性豊かな地口絵で「地口あんどん」を制作いたしました。制作された約300個の「地口あんどん」は、イベント当日、千住神社など5か所に設置され、千住の夜を優しく照らしました。



◀ 地口絵制作体験会の様子

プロジェクションマッピングと地口あんどんナイトの様子 ▶

② プロジェクションマッピング

千住にもキャンパスがある東京芸術大学の方々に、千住にまつわる人物や風景を織り交ぜた映像を制作していただき、当金庫本店本部ビルの壁面に投影いたしました。



③ 千住楽市

江戸五街道各宿の銘菓や千住にゆかりのある企業・団体による食品等の販売、体験型ワークショップやステージパフォーマンス披露などを、千住の寺社など全9か所で開催いたしました。

▼ 南京玉すだれパフォーマンス



④ 千住街巡り日光街道 「御宿場印」スタンプラリー

千住楽市の開催場所を含めた全11か所を巡りながら「日光街道 御宿場印めぐり」スタンプを集めた方には、千住宿開宿400年記念グッズをプレゼントするイベントを実施いたしました。



千住街巡り日光街道「御宿場印」スタンプラリーチェックポイントの様子 ▲

2025年度における“あだちせいわ”の取り組み

あだちせいわのSDGs ～地域社会の持続的発展に貢献するために～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

足立成和信用金庫は、経営理念に基づき、地域金融機関としての活動を通じて、地域の持続的成長支援と課題解決に取り組み、国際連合が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献しています。

1. 事業支援活動

－ 創業支援 －

■「創業者経営力アップ支援事業」実施

足立区との連携協定に基づき、区内の創業者に対し、創業初期の経営が不安定な時期に経営支援を行い、将来の地元産業を担う起業家を育成することを目的として、「創業者経営力アップ支援事業」を実施しています。

最長2年間、創業経営相談員による経営の安定と成長に向けた経営相談を行うとともに、当金庫が実施する中小企業支援メニューを優先的に提供します。また、事務所等の家賃補助を受けることができます。

※毎年募集期間が定められていますので、本事業の申込みをご検討の際はご注意ください。



■「あだちせいわ創業者セミナー」開催

当金庫は、足立区の「特定創業支援等事業」に認定されている「あだちせいわ創業者セミナー」を毎年開催しています。

2025年度は上期・下期にわたり、「創業計画・準備等」「経営」「販路開拓」「財務」「人材育成」の5つのテーマに沿って5日間の講義を行いました。

合計60名の参加申込みをいただき、最終的に40名の方が特定創業支援事業の資格を取得されました。



■「創業カフェ(創業者交流会)」開催

当金庫は、創業前後の事業者さまが抱える課題の共有や仲間づくりを支援するため、2016年より「創業カフェ(創業者交流会)」を定期開催しています。

2025年度は「創業後の売上拡大」をメインテーマに掲げ、2025年7月(参加:13名)と2026年2月(参加:16名)の計2回にわたり、セミナーおよび交流会を実施いたしました。

参加者からは「他者の意見に触れ、販路開拓のヒントを得た」「SNS活用の重要性を認識した」といった声が寄せられ、多面的な動機付けにつながっています。当金庫は今後も、地域を支える新興企業のコミュニティ形成と持続的な成長を支援してまいります。



■ 創業支援施設「あかつき」の通年募集

当金庫旭町支店の向かいにある本施設では、1階にATMコーナーと全自動貸金庫を設置し、2階から5階を創業支援施設「あかつき」として2018年1月から運用しています。現在は、満室時を除き通年での入居者募集を行っています。空室状況や応募方法については、当金庫ホームページに記載していますので、下記二次元コードよりご覧ください。

今後も当金庫は、地域の創業者の皆さまを全力でサポートしてまいります。

創業支援施設「あかつき」の
ご案内ページはこちら



一 経営支援 一

■「同業種交流会」開催

2025年10月10日、城南信用金庫・西武信用金庫・当金庫の共催により、「プラスチック・樹脂加工業」を対象にした「同業種交流会」を開催いたしました。全体で50社が参加、のべ151組の面談が行われ、情報交換が活発的になされました。

同じ課題を抱える企業同士、士気を高め合うことができ、満足度の高い交流会となりました。



■ シグマバンクグループ「第14回 ビジネス交流会」開催

シグマバンクグループの主催、および東京東信用金庫との共催により「シグマバンクグループ ビジネス交流会」を、2025年8月6日に江戸川区のタワーホール船堀にて開催いたしました。「グループの力を活かし、地域の企業をつなげる」をテーマに、全体で280社（うち当金庫取引先企業79社）の企業が参加し、1,603件の面談が行われました。各信金の職員も面談に同席し、終始和やかな雰囲気での交流を深めることができました。

今後も、継続的に販路拡大やマッチング機会創出に貢献してまいります。

●シグマバンクグループとは

業務提携を行っている足立成和・亀有・小松川・東栄・コザの5信用金庫の愛称です。

※2025年4月より、沖縄県のコザ信用金庫がシグマバンクグループの新しい仲間として加わりました。



ビジネスマッチングサイト「Σ biz (シグマビズ)」のご紹介

非対面であっても、取引先の「売りたい・買いたい・連携したい」という要望をスピーディーに取次ぎするため、2022年6月にビジネスマッチングサイト「Σ biz (シグマビズ)」を開設しています。登録企業の中から自社のニーズに合った企業を好きな時にWEB上で探すことができるマッチングサイトです。

2026年3月31日現在、1,303社（うち当金庫取引先企業846社）の企業が登録されていますので、新たな販路拡大や企業交流をご希望の事業者の方は、営業担当者へご相談のうえ、ぜひご登録ください。

今後も、当金庫では、「Σ biz (シグマビズ)」を含めさまざまなマッチングの機会を幅広く設けることで、取引先企業の販路拡大や新規顧客獲得などを支援してまいります。

登録料金：1企業あたり
5,000円（税込み）

Σ biz (シグマビズ)は
こちらから



当金庫では、この他にも交流会や
商談会を実施しています。
詳しくは、右記二次元コードより
当金庫ホームページをご覧ください。



■「課題解決！なんでも相談会」開催

販路開拓や就業規則の策定、脱炭素化や後継者問題など、経営に関するさまざまな課題を解決するために、連携している外部機関にご協力いただき、「課題解決！なんでも相談会」と題した個別相談会を2025年7月7日に開催いたしました。

参加された17社からは「こういった機会でないといけり得ない情報を知ることができて良かった」「また次回があれば参加したい」などのお声をいただき、参加企業さまの課題解決に貢献することができました。



■「第17期 あだちせいわ経営塾」開催

当金庫では、次世代の若手経営者・後継者・幹部の皆さまを対象としたマネジメントセミナー「あだちせいわ経営塾」を毎年実施しています。

カリキュラムを通じて経営学を体系的に学んでいただくとともに、地域の経営者同士が業種を超えてつながる交流の場としても活用されており、当金庫の充実したアドバイス体制で皆さまの成長をバックアップしています。



一 経営支援

■ 「出張！よろず相談」を無料で実施しています！

当金庫は中小企業診断士の相談員3名と提携しており、「出張！よろず相談」と題して、当金庫お取引先事業者さまの経営における**お悩み出張相談を無料で承っています。**

提言だけでなく、ご事情に応じた課題解決施策を助言し、具体的に成果を上げていくことが特徴です。

IT活用による生産性向上やWEBマーケティング、集客・販路開拓、補助金・助成金など、専門家による的確なアドバイスが得られますので、ぜひ経営改善や事業発展にお役立てください。

※相談員1人につき月1回の相談日となります。

※ご予約等ご希望に沿えない場合がございますのであらかじめご了承ください。

【「出張！よろず相談」に関するお問い合わせ先】

足立成和信用金庫 営業推進部 エリアサポートグループ TEL.03-3882-3246



■ 日本政策金融公庫千住支店との連携強化～地域経済の発展に向け2つの覚書を締結～

当金庫は2025年9月5日および11月11日、地域のお客さまへの支援体制を強化するため、日本政策金融公庫千住支店と2つの覚書を締結いたしました。

●事業再生や経営改善支援についての業務連携・協力に関する覚書（9月5日締結）

資金供給や情報提供の分野で相互に協力し、中小企業の事業再生や経営改善、地域経済の活性化を促します。

●危機事象発生における業務連携に関する覚書（11月11日締結）

自然災害（地震、津波、豪雨等）や感染症などの危機事象が発生した際にも、円滑な金融サービスの提供を継続し、地域経済の復興・発展を図ります。

両機関は今後さらなる連携強化を図り、地域の中小企業の持続的な成長と、安心できる地域社会の実現に向けて邁進してまいります。



■ 約束手形の利用廃止・小切手の全面的な電子化に向け「でんさい(電子記録債権)セミナー」開催

当金庫は取引深耕などを目的に、東京土建一般労働組合 足立支部と定期的に情報交換を行っています。その中で、組合員の皆さまから「取引先からでんさいの導入を勧められているが、どうしたらいいかわからない」などの声が多く寄せられていることを伺い、この度、全銀電子債権ネットワーク（通称：でんさいネット）ご協力のもと、2025年7月1日に「でんさいセミナー」を開催いたしました。

セミナーを通して実際の操作や導入の流れなどをご理解いただけたことから、でんさいの申込みを希望する方が増え、地元事業者の業務効率化に貢献することができました。

でんさいや法人インターネットバンキングの導入を検討する事業者の方はお気軽に当金庫までご相談ください。



一 事業承継支援

■ 足立区・日本政策金融公庫千住支店との三者連携「事業承継セミナー」開催

当金庫は2023年2月に足立区および日本政策金融公庫千住支店と締結した「事業承継支援に関する覚書」に基づき、2026年2月19日に三者連携による「事業承継セミナー」を共催いたしました。

当日は地域事業者22先にご参加いただき、「円滑な事業承継を実現するために必要な基礎知識」をテーマに、「親族内・外への承継時期や手法」「自社株評価の仕組み」など、一歩踏み込んだ実務的な内容を解説いたしました。

参加者からは「具体的な手順が理解でき、大変参考になった」との声をいただくなど、地域の経営課題解決に向けた有意義な連携事業となりました。



あだちせいわの経営改善支援

■ 事業性評価の推進

当金庫は、企業や産業の成長を支援することが地域金融機関の果たすべき基本的な役割と捉えています。そのため、資金供給にとどまらない、販路拡大、製品開発など企業価値向上に資するための支援を行っています。

財務データと担保・保証にとらわれず、訪問や経営相談等を通じて皆さまから情報をご提供いただき、事業の内容や成長可能性などについてお客さまと向き合い会話する中で、事業性評価による支援態勢の整備を進めています。

また、外部との連携によるお取引先の経営改善、生産性向上、経営体質強化等に取り組んでいます。

■ 「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しています。経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話を通じ、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

2025年度

新規に経営者保証無保証で融資した件数	2,307件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	55.36%
保証契約を解除した件数	13件
同ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数(当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)	0件

■ 金融円滑化の取組み

当金庫は創立以来、地域における金融の円滑化に尽力してまいりました。貸付条件の変更等の申し出があった場合には相談に応じ、円滑な資金繰り支援に努めて地域経済の活性化に取り組んでいます。

■ 中小企業に対する創業・成長・経営支援態勢

当金庫はお客さまの事業における課題解決を支援する態勢を敷き、事業再生および経営改善支援を行っています。2025年度は、融資部事業支援グループを主体に当金庫のお取引先81先に対して経営改善支援活動を実施いたしました。

なお、創業や企業の成長支援に関する本部担当部署を営業推進部エリアサポートグループとし、各支店を相談受付窓口とする体制をとっており、お客さまからの相談、要望等の対応を適切に実施しています。

2024年1月より3名の中小企業診断士による無料相談体制も整備しているほか、融資部事業支援グループに経営改善・事業再生支援の専門家や担当者を設置し、サポート体制をさらに強化しています。

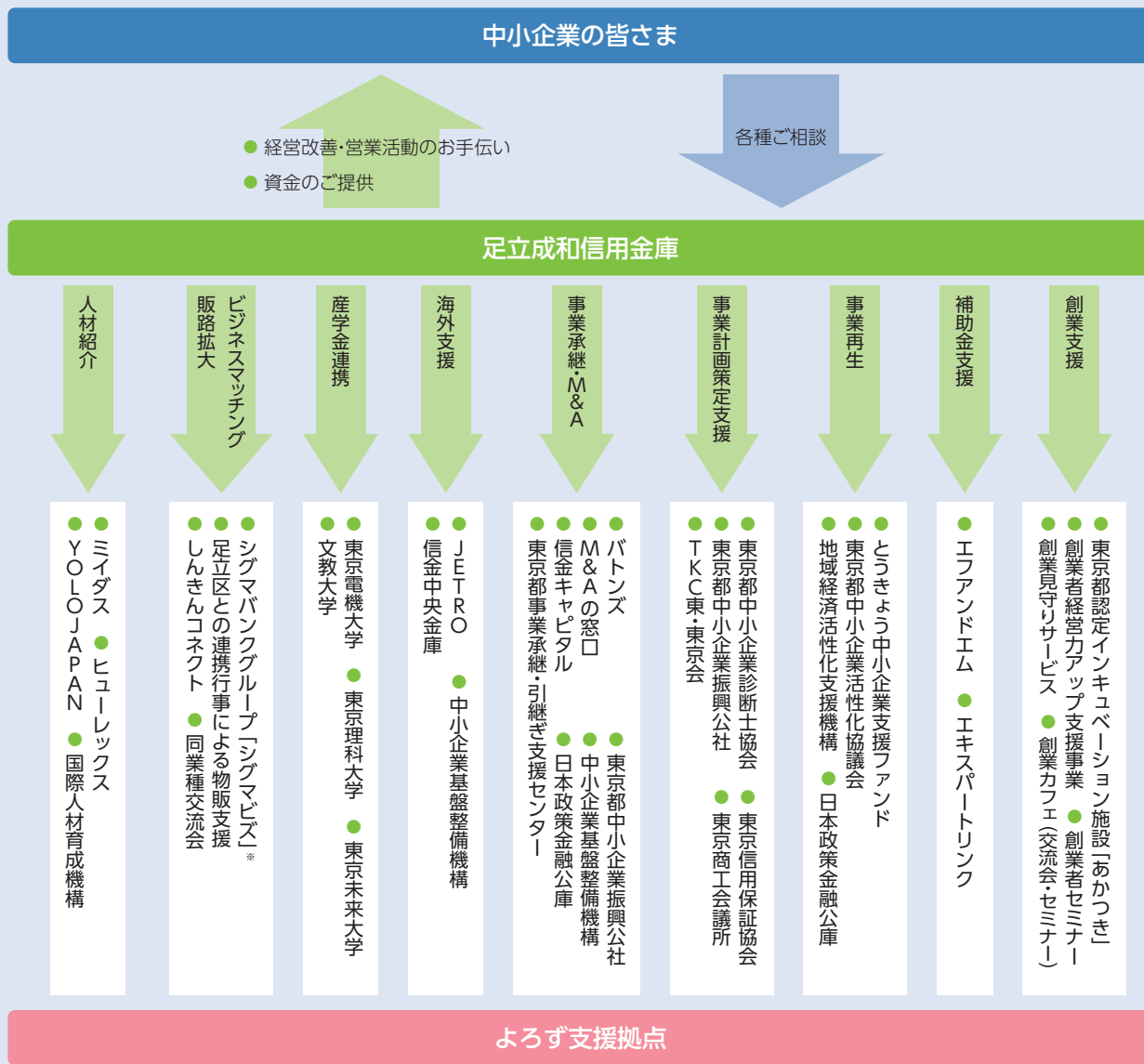
外部機関との連携による支援態勢は次ページのとおりで。

■ 外部機関との連携による経営支援態勢

複数の分野にまたがってさまざまな専門家や団体と連携し、事業者に寄り添った経営支援を行っています。

事業に関してお悩みごとがある方は、お気軽に当金庫までご相談ください。

※下表は、主要な分野において当金庫と連携している専門家や団体を記載しています。



※シグマナビとは……シグマバンクグループ（業務提携している足立成和・亀有・小松川・東栄・コザの5信用金庫）のビジネスマッチングサイトのことをいいます。
シグマナビの詳細については8ページをご参照ください。

トピックス

埼玉県「価格転嫁サポーター優績者」として当金庫職員が知事表彰を受賞

2026年2月18日、当金庫職員が埼玉県の知事より「価格転嫁サポーター優績者」として表彰されました。これは、県内中小企業の適正な価格転嫁（コスト上昇分の価格への反映）に向けた伴走支援において、顕著な功績があった職員へ送られるものです。

サプライチェーン全体の共存共栄と持続的な賃上げの実現は、地域経済にとって不可欠です。当金庫は今後も、1都3県5市の連携方針に基づき、外部機関とも足並みを揃えながら、地域事業者の経営安定に向けた支援体制をさらに強化してまいります。



2. 地域経済の活性化

あだちせいわの“おせっかい” 地域応援イベント・地域応援マルシェの実施

当金庫では、地域応援マルシェ等の開催を通じて、地域事業者の出店・販売によるPR支援、「あだち子どもの未来応援基金」等への売上金の一部寄付による子どもたちの未来応援に注力しています。

営業主導のもと、積極的に地元事業者・自治体や一般社団法人こども食堂支援協議会、また復興支援として「もったいない市場（福島県矢祭町）」等と連携を図りながら各種イベントやマルシェを企画しており、2025年度は本木支店・竹の塚支店・江北支店・佐野支店・南花畑支店・皿沼支店・六木支店・八潮中央支店の8店舗にて開催いたしました。



佐野支店
もったいない市場&地域応援マルシェ



竹の塚支店
もったいない市場&地域応援マルシェ



八潮中央支店
開設30周年記念 地域応援マルシェ

■ 舎人公園「千本桜まつり2026」開催

2026年3月28日・29日、都立舎人公園にて「千本桜まつり」(主催:一般財団法人足立区観光交流協会 等)が開催されました。

例年、当金庫で2020年度より発行している地域応援情報誌『ASyell! (あすエール!)』の名称から、「あすエール! エリア」として当金庫関連事業者の出店エリアを設けていましたが、2026年11月に当金庫が創立100周年を迎えることから、今回は「あだちせいわ創立100周年エリア」と名付け、当金庫や連携信用金庫(鹿沼相互信金、城南信金、西武信金、瀧野川信金、平塚信金、川口信金、青木信金、青い森信金)の推薦する100以上の事業者にご出店いただき、商品販売やワークショップ等を実施いたしました。

また、当金庫も「あだちせいわ100周年ひろば」として出店し、スタンプラリーやポッチャ・モルックの体験会を実施し、ご参加いただいた方に当金庫新キャラクター「こづじい&まねきたん」グッズをプレゼントするなど、当金庫の創立100周年をPRいたしました。

満開の桜と晴天に恵まれた2日間、会場へは大変多くの方々にご来場いただき、大いに盛り上がりました。



満開の桜の傍に立ち並び事業者出店ブースとご来場された大勢の人々



「あだちせいわ100周年ひろば」モルック体験の様子



「あだちせいわ100周年ひろば」ポッチャ体験の様子

■ 「はなはた文教マルシェ」開催

花畑地区にキャンパスを構える文教大学や地域の諸団体と協力し、2025年10月26日に4回目となる「はなはた文教マルシェ」を開催いたしました。

2025年度は雨天時でも安心してお楽しみいただけるよう、講義棟を開放して物販や大学ゼミ紹介、ワークショップ等のブースをすべて屋内に配置。キッチンカーの配置にも工夫を凝らしました。これに伴い、前年度から好評のスタンプラリーのチェックポイントを増やしたほか、地元団体や同大卒業生らによるステージパフォーマンスの演目も拡充し、ご来場のお客さまも一緒にフォークダンスやフラダンスを楽しむなど大いに盛り上がりました。

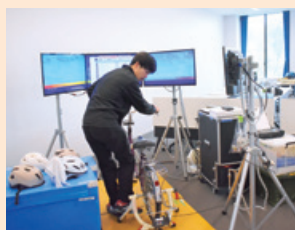
当金庫は今後も、地域とのつながりをより一層強固にし、持続的な地域活性化に貢献してまいります。



キッチンカー販売の様子



物販ブースの様子



大学ゼミ紹介の様子



来場者と一緒にフォークダンスをする様子

■ 足立区魅力デリバリー物産展「TOKYO ADACHI MARCHE」開催

しんきん地域創生ネットワーク株式会社が2023年度から足立区より受託している「足立区魅力デリバリー物産展示事業」が最終年度を迎え、その締めくくりとして2025年9月18日～21日の4日間、前回の開催でも好評を博した仙台にて「TOKYO ADACHI MARCHE」を開催いたしました。

会場では、足立区が誇る皮革産業の小物や、区内で製造された人気の菓子・食品など、ふるさと納税返礼品にも登録されている15事業者の厳選された商品を販売し、足立区の多彩な魅力を広く発信いたしました。

本受託事業は今回をもちまして終了となりますが、当金庫は今後も信用金庫のネットワークを最大限に生かし、地域事業者の皆さまの販路拡大や魅力発信を多角的にサポートしてまいります。



■ 「第19回 東京発！物産・逸品見本市」協力



同業種交流会などで交流のある西武信用金庫よりお誘いいただき、2025年5月22日・23日に新宿駅西口広場イベントコーナーにて開催の「第19回 東京発！物産・逸品見本市」（主催：西武信金、東京都商工会連合会）に協力いたしました。

当金庫含め26もの信用金庫が全国から協力しており、当金庫からは2つのお取引先事業者さまにご出店いただきました。利用客数の多い新宿駅でのイベントということもあり、お取引先事業者さまの「こだわりの逸品」を大いにPRすることができました。

■ 地元町会等の地域イベント参加



当金庫では、各店舗近隣の自治会や町会が主催するお祭り、盆踊り大会、交通安全運動への参加など、地域の一員として参

画を行っています。

地域金融機関として地域の皆さまと共に街を盛り上げています。

当金庫発案「御宿場印プロジェクト」推進・PR事業

足立成和信用金庫発祥の地「千住」は、1625年(寛永2年)五街道の整備により、日光・奥州街道の初宿(第1番目の宿駅)に指定された宿場町となります。そのような街と共に歩む「信用金庫」として何かできないかと考え、宿場町を訪れた証として「御宿場印」を発案いたしました。(2020年12月、商標登録出願)

■ 長野県へエリアを拡大 ～中山道の延伸と北國街道への展開～

2025年度、「中山道 御宿場印めぐり」の長野県内への延伸に向け、上田信用金庫、松本信用金庫、諏訪信用金庫および各地域の観光協会等と連携し、販売所の調整やデザイン制作など、販売開始に向けた準備を進めました。また、中山道の延伸に合わせて、上田信用金庫、長野信用金庫および各地域の観光協会等とも連携し、新たに「北國街道 御宿場印めぐり」の立ち上げにも取り組みました。

これらの成果として、2026年4月23日に「中山道・北國街道オープニングセレモニー」が開催され、4月25日から各販売所で「中山道 御宿場印」および「北國街道 御宿場印」の販売が開始されました。



■ 「第19回 草加宿場まつり」出店

2025年6月8日に草加駅東口駅前近辺にて開催された「第19回 草加宿場まつり」(主催：草加宿場まつり実行委員会)に出店いたしました。

当金庫は「千住宿開宿400年PRブース」として、「千住宿」開宿400年祭」のデジタルスタンプラリー「千住「魅力」満喫スタンプラリー」に参加してくださった方にプレゼントをお渡しするキャンペーンを実施いたしました。

今後も各宿場町の認知度向上および地域経済活性化を進めてまいります。



「御宿場印」の詳細についてはこちら



「お菓子のまち あだち」PR推進活動



足立区は東京都菓子工業組合に所属する都内菓子製造業者の約3割が集積している「お菓子のまち」です。

当金庫は、「お菓子のまち あだち」の魅力をより多くの方に知っていただくため、足立区内の菓子製造業者や諸団体と協力し、積極的にPR推進活動を行っています。

■「第6回あだち夢のお菓子コンテスト」実施・「あだち菓子博2025」開催

当金庫では、2020年度より足立区在住の小学5・6年生を対象に、「足立区にこんなお菓子があったらいいな！」という“夢のお菓子”のアイデアを募集し、具現化する「あだち夢のお菓子コンテスト」を主催しています。

2025年度は応募総数184作品の中から21作品が具現化され、2025年10月18日・19日にアリオ西新井が主催する「あだち菓子博2025」の会場にて展示されました。さらに、具現化作品の一部が実際に商品として限定販売されました。当日は、会場内の一角でコンテスト入賞者への表彰式も実施し、具現化されたお菓子を手に菓子事業者と入賞者が笑顔で記念撮影を行うなど、地元メディアからも注目を集める心温まるイベントとなりました。

なお、「あだち菓子博2025」では、コンテスト作品を具現化した事業者を含む15事業者が出店され、多彩なお菓子を求めて大勢のお客さままで賑わいました。

当金庫は今後も、持続的な地域連携を通じて「お菓子のまち あだち」のPRと地域活性化に尽力してまいります。



3. 地域環境への配慮・社会貢献活動

■ フードドライブ活動等の実施

2023年の「信用金庫の日」に全店へ設置した「おせっかいボックス」では、地域の皆さまのやさしさを形にする3つの寄付（①フードドライブ、②こどものみらい古本募金、③サニタリーポスト）を常時受け付けています。

2025年度は、皆さまのご協力のもと総重量400kg（1,619個）の食品が集まり、適宜足立区NPO活動支援センターへお届けすることができました。

温かいご支援をいただいた皆さまへ厚く御礼申し上げます。当金庫は今後も、地域への“おせっかい”を合言葉に、持続可能な地域社会の実現に向けた取組みを推進してまいります。

- ①フードドライブ：未利用食品を募り、地域の子ども食堂等へ寄付
- ②こどものみらい古本募金：集めた古本の買取額を、信金中央金庫を通じて内閣府等主催の「こどもの未来応援基金」へ寄付
- ③サニタリーポスト：新品・未開封の生理用品を募り、足立区NPO活動支援センター・男女参画プラザ等を通じて必要とされる方へ寄付



■ エコキャップ回収運動

当金庫は、「NPO法人世界の子どもにワクチンを 日本委員会」を通じた回収キャップのリサイクル運動により、発展途上国の子どもへ接種するポリオワクチンの寄付とCO₂削減に協力しています。

2025年度の回収実績は、ポリオワクチン1,032.5人分、リサイクルによるCO₂削減効果は6,504.75kg相当となりました。



■ 各種ペーパーレス化推進

当金庫では、自然環境負荷軽減等のため、下記のとおり紙資源消費削減を進めています。

- 当金庫本部内ペーパーレス会議システム導入(2016年10月より)
- 出資証券不発行(電子データ管理)(2018年8月より)
- しんきん通帳アプリサービスの導入(2020年12月より)
- ディスクロージャー誌 資料編(2021年7月発行分より)
- 出資残高通知書 兼 出資配当金振込のご案内(兼 領収証)のハガキ化(2023年6月より)
- 出資会員向け「業務のご報告(事業報告書)」(2023年6月発行分より)
- 定期積金満期自動解約案内発送終了(2023年7月より)
- e-Tax 申告データ受付サービス(Zaimon)の取扱開始(2025年2月より)
- その他、金庫内文書の電子化 等々

今後も紙資源消費削減に努めてまいりますので、当金庫をご利用のお客さまにおかれましても、しんきん通帳アプリやインターネットバンキングをご利用いただきますよう、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

通帳アプリは
こちらから



■ 環境に配慮した店舗開設、設備の導入

当金庫では店舗新築に際し、複層ガラスやトップライト、LED照明の採用など、環境に配慮した設備を取り入れています。なお、一部店舗においては太陽光発電システムや屋上緑化などを導入しています。また、営業用バイクに代えて、電動アシスト付



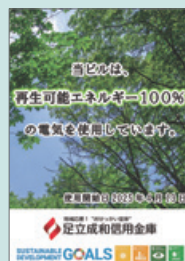
自転車を活用しています。さらに、社用車の一部にハイブリッドカーや電動バイクを導入しており、2025年3月からは電気自動車も導入し、活用しています。

■ 本店本部ビルにおける電力を再生可能エネルギーに切替

2025年4月より、本店本部ビルにおいて再生可能エネルギー100%の電力(以下、再エネ電力)を使用しています。本件は、足立区と『再生可能エネルギー電力の利用促進に関する連携協定』を締結している株式会社エナジーバンクを、同区からご紹介いただき、リバースオークション形式で再エネ電力への切替を行いました。なお、リバースオークションにより再エネ電力に切り替えた事例は、**全国の信用金庫で初めての事例**となります。

当金庫では2026年度、100周年事業の一環として、下記支店についても再エネ電力に順次切り替えていきます。

- ・ 2026年4月～ 竹の塚・佐野・南花畑・皿沼・中央・八潮中央・事務センター
- ・ 2026年6月～ 本木・入谷・綾瀬・花畑



■ クールビズおよびノーネクタイ・ノーリボン運動

当金庫では、温室効果ガス削減などの環境負荷低減に加え、職員の働きやすい環境づくりの一環として、上着を不要とする「クールビズ」および、年間を通じた「ノーネクタイ・ノーリボン運動」を実施しています。

また、夏季期間中はポロシャツの着用を可能とするなど、気候や業務に応じた自律的かつ柔軟な服装での就業を推進しています。



■ 使用済み食用油の再資源化協力

本店本部ビルの使用済み食用油について、業者を通じて環境にやさしいバイオディーゼル燃料として再資源化しています。

2025年度は30ℓの使用済み食用油を業者へ引き渡し、バイオ燃料に再資源化されました。

また、各種イベントにおいて、地域の方々へ向けた使用済み食用油再資源化の周知活動を行っています。



■ 「しんきんフルーツの日」参加

「SDGsの一環として、地域の子どもたちに栄養価の高い季節の果物を提供することで、子どもたちを笑顔にいく」ことを目的として、都内信用金庫で2022年より実施している「しんきんフルーツの日」。この取組みに賛同し、子ども食堂およびフードパントリー運営団体62団体を取りまとめている足立区NPO活動支援センターを通じて、足立区の子ども食堂に対して、地元の青果店で購入した“季節のフルーツ”を毎年寄贈しています。



■ 本店ロビーに「R-LOOP」回収ボックス設置

2025年6月より、本店ロビーにブックオフとBPLabが共同企画・運営している「R-LOOP」の回収ボックスを設置し、不要になった衣服や雑貨の回収を行っています。

回収された衣服や雑貨はブックオフが運営する海外店舗を通じてリユースされ、リユースが難しいものについても繊維リサイクルなどにより100%の再資源化が図られます。なお、**金融機関における「R-LOOP」の設置は国内初の事例**となります。



■「ゼロカーボンアクション応援ローン」の利息収入の一部を3自治体へ寄付

当金庫では、脱炭素社会の実現に向けたお客さまの環境配慮への取組みを応援するため、法人・個人事業主向けの「ゼロカーボンアクション応援ローン」を2024年9月より取り扱っています。

2026年3月、本ローンを取り扱った店舗が位置する自治体（足立区・越谷市・八潮市）へ、利息収入の一部を寄付いたしました。

寄付金は各自治体の環境基金等に組み入れられ、地域の環境保全活動やカーボンニュートラルの推進に役立てられています。



足立区より寄付に対する感謝状を受領

■リアル職業体験「夏休みこどもおしごとらんど」協力

「こどもおしごとらんど」は、子どもたちが身近な地域でリアルな職業体験を通じて将来の道筋を描き、自立して生き抜く力をはぐくむことを目指す地域連携プログラムです。

当金庫は2025年度、当金庫のインターンシップに参加した大学生と共に、ギャラクシティで開催された「夏休みこどもおしごとらんど」へ出展協力いたしました。当日は、「お金の話講座」や「札勘定体験」、「1億円の重さ体験」などのブースを展開し、多くの子どもたちに「お金の大切さ」や金融の仕組みを楽しみながら学んでいただくお手伝いをさせていただきました。



■全店統一店舗周辺清掃ボランティア活動（足立区ごみゼロ地域清掃活動）の実施

毎年、信用金庫の日（6月15日）と当金庫の創立記念日（11月11日）に、全店一斉での店舗周辺清掃活動を実施しています。



4. 働きやすい環境づくり

■えるぼし2段階目の認定取得

「えるぼし」は、女性活躍推進法に基づき、一定基準を満たし、女性の活躍促進に関する状況が優良な企業を認定する制度です。

当金庫は5つの基準のうち4つの基準を満たし、2022年9月に2段階目の認定を取得しています。



■「健康優良企業認定制度」銀賞受賞

健康保険組合連合会東京連合会より、健康保険組合と協力して健康経営・健康づくりの取組みを積極的に行っている企業として認められ、健康優良企業認定制度の銀賞を受賞いたしました。



■育児休業取得職員へのサポート

当金庫では、育児休業を取得している職員の円滑な職場復帰やワークライフバランスの向上を目的として、継続的に「あだちせいわワークライフバランス マザーズ会」を開催しています。

2025年度は、復帰への不安解消や情報交換を主とした懇談会のほか、ベビーマッサージや手遊びを取り入れたプログラムを実施いたしました。

産休・育休の職員だけでなく、そのパートナーの方々にもご参加いただくなど、仕事と育児を両立できる環境づくりと、ご家族を含めた安心感の醸成に努めています。



5. 地域防災向上

■ 花畑支店にて「スタンドパイプ使用訓練」実施

2025年10月9日、足立消防署および足立区役所ご協力のもと、花畑支店近隣4町会のお客さまにもご参加いただき、花畑支店にて初期消火に有効なスタンドパイプ使用訓練を実施いたしました。併せて、消火器や救命活動に有効なAEDの使用訓練も実施し、地域における防災意識の向上を図ることができました。



■ 「北千住駅前滞留者対策訓練」参加

2025年11月18日、災害時に北千住駅周辺で想定される滞留者への対応について、北千住駅前滞留者対策推進協議会による合同訓練が実施され、災害発生時の「帰宅困難者一時滞在施設」に指定されている当金庫の本店本部ビルも参加いたしました。

同ビル内では、一時滞在施設の開設訓練を行い、実際の受入体制や備蓄品の確認、職員各自の役割分担について再確認を行いました。

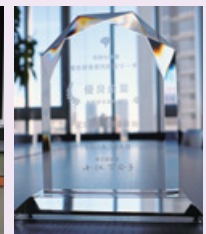
当金庫は今後も、行政や地域社会と緊密に連携し、災害に強い安全な街づくりに貢献してまいります。



■ 「事業所防災リーダー優良企業」認定証受領

東京都が実施する「令和7年度事業所防災リーダー優良企業募集」において、当金庫が日頃より取り組んでいるさまざまな防災活動が気候変動や災害への備えとして高く評価されたことから、2026年2月9日、「令和7年度事業所防災リーダー優良企業（大規模事業所部門）」として選定を受け、認定証を受領いたしました。

当金庫は今後も、地域社会の安全と持続可能な防災体制の強化に向けて、積極的な防災活動を推進してまいります。



6. 産学金連携事業

■ 文教大学「ビジネス心理学実習」協力

当金庫と文教大学は2019年に産学連携協定を結んでおり、さまざまな連携事業を実施しています。

産学金連携事業の一環として2025年5月16日に、文教大学 人間科学部 ビジネス心理学コース3年生の必修科目である「ビジネス心理学実習」を中央支店にて実施いたしました。本実習は、企業人インタビュー等を通じて現代社会におけるビジネス心理学の意義を学ぶものです。

当日は、文教大学生23名と当金庫の若手職員5名がそれぞれ5つのチームに分かれて、仕事経験やその際に感じたことなどについて、学生から当金庫の若手職員へ熱の入ったインタビューが行われました。今後もお互いに協力しながら連携を強化してまいります。



■ 潤徳女子高等学校主催「潤徳キッチンカーフェス」出店事業者紹介協力

千住地域にある潤徳女子高等学校より、「文化祭をさらに盛り上げるべく、キッチンカーを集めたイベントを実施したい」というご相談を受け、当金庫お取引先事業者さまにご協力いただき、2023年度より「潤徳キッチンカーフェス」が開催されています。

2025年9月に開催された際は新たな試みとして、当金庫LINE公式アカウントの友だち登録をしていただいた方限定で、本イベント専用のクーポンを配布いたしました。ご来場の方々に気軽にお買い物いただくことで、地元事業者と当金庫を知ってもらうきっかけづくり、およびさらなる賑わい創出に貢献しています。

当金庫では今後も、産学金連携の一環として地元の高校や大学と協力し、地域を盛り上げるためのさまざまな取り組みを行ってまいります。



7. 職域サポート事業

■ 職域先でのセミナー等の実施

当金庫は、お取引先の従業員さまを対象とした「職域サポートサービス」を展開しています。将来の生活設計に関する資産形成セミナーの開催や出張型個別相談会を通じ、専門スタッフが一人ひとりの不安や疑問に寄り添うことで従業員さまの豊かな生活を支え、お客さまと共に成長する金庫を目指しています。

なお、本サービスは当金庫とお取引いただいている事業者さま限定のサービスです。本サービスのご利用にかかる費用は一切ございませんので、福利厚生の実施を図る制度として、ぜひご活用ください。



職域サポート先の事業所にて資産形成セミナー・個別相談会を実施

トピックス

【お客さま向け親睦旅行】

「新緑の美しい京都と大阪・関西万博を巡る2泊3日の旅」実施

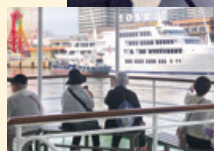
金庫創立100周年という記念すべき佳節を前に、従来実施している「ニコニコクラブ(年金友の会)親睦旅行」の枠組みを広げた、お客さま向けの親睦旅行を2025年5月に実施いたしました。

青もみじが美しい新緑の京都、熱気あふれる大阪・関西万博、そして有馬温泉では旅の疲れを癒やし、白垂の天守閣が美しい姫路城を見学するなど、見どころ満載の旅行となりました。

当金庫は今後も、こうしたイベントを通じて地域のお客さまとの結びつきを強化してまいります。



▲ 姫路城見学



◀ 遊覧船での神戸港観光

— 笑顔で“Face to Face” —

職員向け研修「表情筋トレーニング」を青井支店にて実施いたしました！

DX化が進む現代においても、当金庫では“Face to Face”※のもと、店頭を重要な顧客接点と位置づけ、身近で密な店舗網を維持する「狭域高密度経営」を貫き、お客さまに常に寄り添える体制を築いています。

今般、青井支店の独自施策として、“Face to Face”にさらに磨きをかけるため、また、笑顔に自信を持ち、内面から輝く職員を育成するため、「表情筋トレーニング」を2025年6月12日に実施いたしました。

鏡で自分の顔を見ながら筋肉の動きを確認するなど、普段の表情と「笑顔」を見直しました。

今後も、店頭窓口へご来店されたお客さまや、ご訪問先のお客さまが笑顔になっていただけるよう、「笑顔」での対応に努めてまいります。



※“Face to Face”とは……全国の信用金庫が共通で掲げている統一キャッチフレーズで、地域密着型金融機関として顔の見えるお付き合いを大切にしている姿勢を表現しています。

つのだ☆ひろ様制作の復興支援CD「希望の鳥」を足立区内全小学校へ寄贈

当金庫では、東日本大震災の教訓を風化させないために、福島民報社が制作した絵本『きぼうのとり』を2021年より店頭窓口に設置しています。

このたび、震災から15年の節目を迎え、本絵本に共感したミュージシャンのつのだ☆ひろ様が復興支援として作詞・作曲を手掛けた、鎮魂歌「希望の鳥」のCDを当金庫で購入いたしました。

2026年3月、つのだ様ご本人が当金庫本店本部ビルへCDをお届けくださり、当金庫から足立区教育委員会を通じて足立区内全小学校へ寄贈させていただきました。

当金庫は今後も地域のために“おせっかい”な支援を続けてまいります。



左：当金庫理事長 土屋武司、
右：つのだ☆ひろ様



左：当金庫理事長 土屋武司、
右：足立区教育委員会教育長 中村様

当金庫の概要

概要 (2026年3月31日現在)

創 立：大正15年（1926年）11月11日

本店・本部 〒120-0034

所 在 地：東京都足立区千住1丁目4番16号

純 資 産：179億20百万円

出 資 金：21億6百万円

店 舗 数：23店舗／プラザ3か所

会 員 数：30,188先

役 職 員 数：460人

営業地域 (2026年3月31日現在)

東 京 都：23区

埼 玉 県：草加市／八潮市／三郷市／川口市／越谷市／
春日部市／吉川市／さいたま市岩槻区／
北葛飾郡松伏町

千 葉 県：松戸市



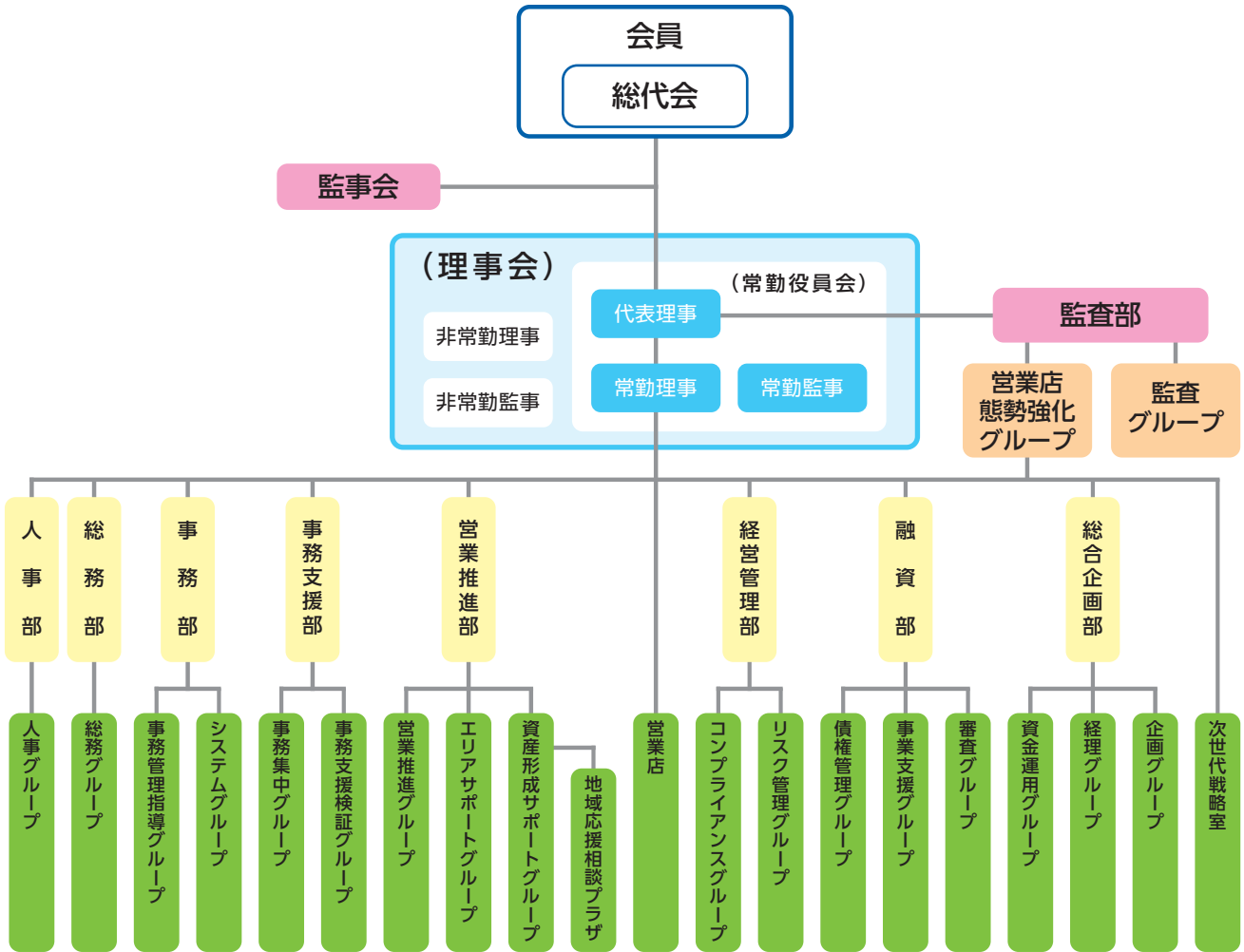
主な事業内容

預金業務	当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、納税準備預金、定期預金、定期積金、外貨預金などを取り扱っています。		
貸出業務	商業手形の割引、電子記録債権の割引、手形貸付、証書貸付、当座貸越を取り扱っています。		
為替業務	内国為替	送金為替、口座振替および代金取立等を取り扱っています。	
	外国為替	輸出・輸入および外国送金その他、外国為替に関する各種業務を取り扱っています。	
付随業務	●代理業務 ①日本銀行歳入代理店業務 ②地方公共団体の公金取扱業務 ③株式払込金の受入代理業務および株式配当金の支払代理業務 ④公社債元利金の支払代理業務 ⑤信金中央金庫、独立行政法人住宅金融支援機構、日本政策金融公庫等の代理貸付業務 ●債務の保証		●貸金庫業務および保護預かり ●公共債の引受 ●国債等公共債の窓口販売 ●保険商品の募集業務 ●共済募集業務 ●投資信託の窓口販売 ●スポーツ振興くじの払戻業務 ●M&A仲介業務の取次 ●電子債権記録業に係る業務

※地域応援相談プラザの主な事業内容については、p.30の「地域応援相談プラザのご案内」をご参照ください。

経営体制

組織図



(2026年3月31日現在)

役員 (2026年6月23日現在)

理事長 (代表理事)	土屋 武司	理事	高杉 浩明
専務理事 (代表理事)	木村 泰治 (総合企画部・総務部 担当)	理事 (※1)	村田 和子
常務理事 (代表理事)	白幡 剛 (事務局・事務支援部 担当)	理事 (※1)	伊藤 茂
常勤理事	岡田 静雄 (営業推進部 担当)	常勤監事	加藤 定雄
常勤理事	山口 和男 (融資部 担当)	常勤監事	行木 寿夫
常勤理事	森田 善信 (経営管理部・人事部 担当)	員外監事 (※2)	酒井 正美
常勤理事	本村 昭 (監査部・次世代戦略室 担当)		

(※1) 信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
(※2) 信用金庫法第32条第5項に規定する員外監事です。

内部管理態勢

内部統制基本方針

当金庫は、信用金庫法および信用金庫法施行規則に基づき、当金庫ならびに子法人等（当金庫グループ）の業務の健全性・適切性を確保するための基本方針として「内部統制基本方針」を定め、体制の整備と実効性の確保に努めています。

- ①理事および職員ならびに子法人等の取締役および使用人の職務の執行が法令・定款・規程等に適合することを確保するための体制
- ②理事の職務の執行に係る情報の保存および管理に関する体制
- ③損失の危険の管理に関する規程その他の体制
- ④理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制
- ⑤監事がその職務を補助すべき職員を置くことを求めた場合における当該職員に関する事項
- ⑥監事の職務を補助すべき職員の当金庫の理事からの独立性に関する事項
- ⑦理事および職員ならびに子法人等の取締役、監査役、使用人が監事に報告をするための体制およびこれらの者から報告を受けた者が監事へ報告するための体制
- ⑧その他監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制
- ⑨当金庫グループにおける業務の適正を確保するための体制

統合的リスク管理態勢

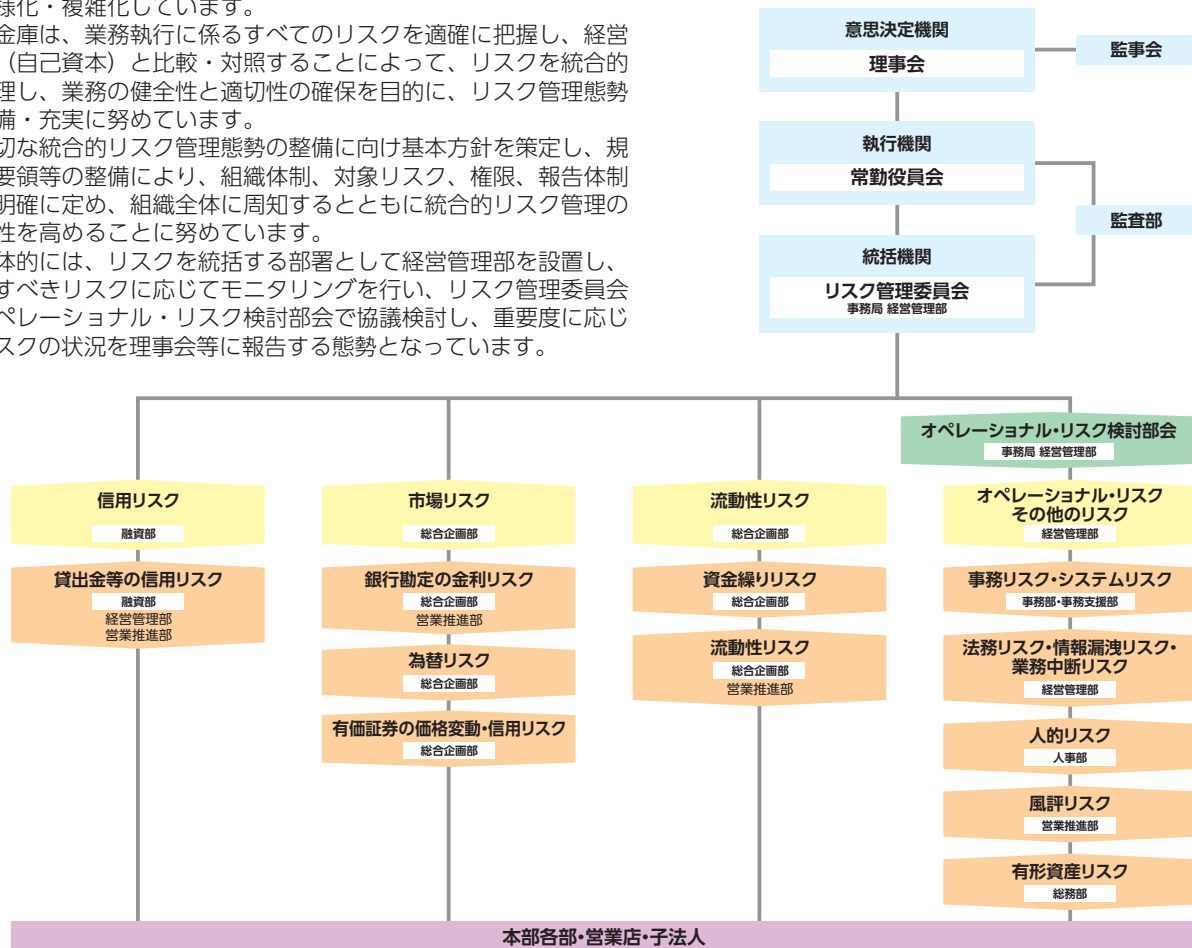
金融機関を取り巻く環境は日々変化しており、管理すべきリスクも多様化・複雑化しています。

当金庫は、業務執行に係るすべてのリスクを適確に把握し、経営体力（自己資本）と比較・対照することによって、リスクを統合的に管理し、業務の健全性と適切性の確保を目的に、リスク管理態勢の整備・充実に努めています。

適切な統合的リスク管理態勢の整備に向け基本方針を策定し、規程・要領等の整備により、組織体制、対象リスク、権限、報告体制等を明確に定め、組織全体に周知するとともに統合的リスク管理の実効性を高めることに努めています。

具体的には、リスクを統括する部署として経営管理部を設置し、管理すべきリスクに応じてモニタリングを行い、リスク管理委員会やオペレーショナル・リスク検討部会で協議検討し、重要度に応じてリスクの状況を理事会等に報告する態勢となっています。

統合的リスク管理における組織体制



主なリスクの説明

信用リスク

信用リスクとは、お取引先の倒産や財務状況の悪化等により、資産価値が減少ないし消失し、損失を被るリスクのことです。
当金庫では、信用リスクの重要性を認識し、資産の健全性を維持するため、中小口融資によるリスク分散を基本に、信用リスク管理態勢の充実・強化に努めています。

市場リスク

市場リスクとは、金利、為替、株価等の変動により、資産価値が変動し損失を被るリスクのことです。
当金庫では、資金運用の基準を定め、リスクの状況について経営陣に報告を行い、適切な運用・管理に取り組んでいます。

流動性リスク

流動性リスクとは、必要な資金を確保できず資金繰りがつかなくなる場合や著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより、損失を被るリスクのことです。
当金庫では、資金調達・運用構造に応じた適切かつ安定的な資金繰り管理を行うことを基本に適切な資金管理を行うとともに、不測の事態にも対応できるよう十分な支払準備資産を確保しています。

オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクとは、金庫の業務過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であること、または外生的事象により損失を被るリスクのことです。
当金庫では、①事務リスク、②システムリスク、③法務リスク、④情報漏洩リスク、⑤人的リスク、⑥有形資産リスク、⑦風評リスク、⑧業務中断リスクをオペレーショナル・リスクと捉え、その特定・評価・コントロールおよび削減・モニタリング等のための管理態勢の整備・確立に努めています。

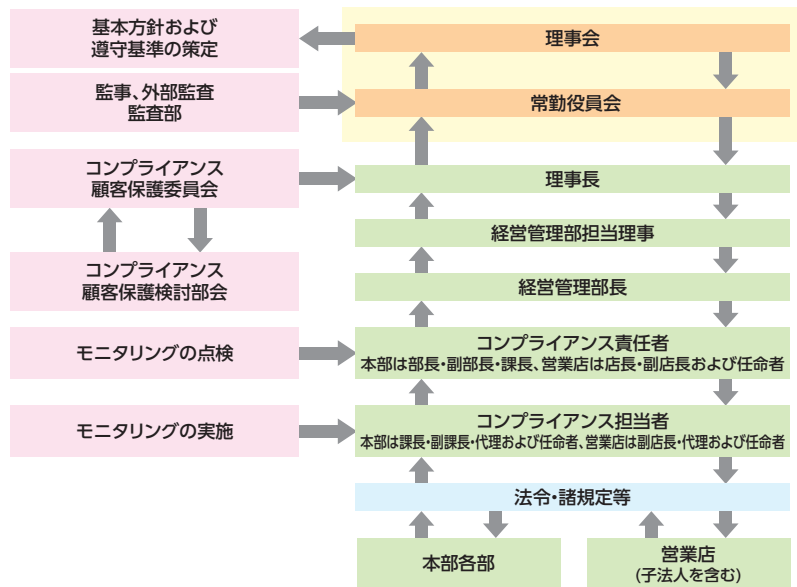
コンプライアンス（法令等遵守）体制

当金庫は、高い公共性を有し、広く地域社会に貢献していくという責任を負っており、信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努めるため、役職員一人ひとりがさまざまな法令・ルールを遵守し、社会的規範を全うすること、すなわち、コンプライアンス(法令等遵守)を経営の最重要課題のひとつとして掲げ、取り組んでいます。

コンプライアンス統括部署を経営管理部コンプライアンスグループと定め、理事長を委員長とする「コンプライアンス・顧客保護委員会」を設置し、各部店および子法人にはコンプライアンス責任者と同担当者を配置しています。

また、コンプライアンスを実践するため、遵守すべきルール等を記載した具体的な手引書として「コンプライアンス・マニュアル」を全役職員に配布するとともに、具体的な計画として「コンプライアンス・プログラム」を毎年度策定し、研修等の各種活動を通じてコンプライアンスの定着・浸透を図っています。

コンプライアンス体制



お客さま本位の業務運営

当金庫は、経営の基本方針である「顧客優先主義」に基づき、金融商品の販売に関し、お客さまの様々なニーズに適切にお応えしていく取組みを一層強化するため、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択し、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」を策定いたしました。

全役職員が「本基本方針」を遵守することで、お客さま本位の業務運営に取り組んでいます。

基本方針

- お客さまの最善の利益の追求
- 利益相反の適切な管理
- 手数料等の明確化
- 重要な情報の分かりやすい提供
- お客さまにふさわしいサービスの提供
- 職員に対する適切な動機づけの仕組み

金融商品に係る勧誘方針

当金庫は、「金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律」に基づき、金融商品の販売等に際しては、次の事項を遵守し、勧誘の適正の確保を図っています。

- 当金庫は、お客さまの知識、経験、財産の状況および当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らして、適正な情報の提供と商品説明をいたします。
- 金融商品の選択・購入はお客さまご自身のご判断によってお決めいただきます。その際、当金庫は、お客さまに適正な判断をしていただくために、当該金融商品の重要事項について説明をいたします。
- 当金庫は、誠実・公正な勧誘を心掛け、お客さまに対し事実と異なる説明をしたり、誤解を招くことのないよう、研修等を通じて役職員の知識の向上に努めます。
- 当金庫は、お客さまにとって不都合な時間帯や迷惑な場所での勧誘は行いません。
- 金融商品の販売等に係る勧誘についてご意見やお気づきの点がございましたら、お近くのお取引店窓口もしくは経営管理部コンプライアンスグループ（☎0120-802-546）までお寄せください。

利益相反管理方針

当金庫は信用金庫法および金融商品取引法等を踏まえ、お客さまとの取引にあたり、利益相反管理方針および庫内規程に基づき、お客さまの利益が不当に害される恐れのある取引を適切に管理し、お客さまの利益を保護するとともに、お客さまからの信頼向上に努めています。

反社会的勢力に対する基本方針

当金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、以下のとおり「反社会的勢力対応 基本方針」を定め、これを遵守いたします。

- ① 当金庫は、反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当要求に対しては断固として拒絶します。
- ② 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対し、職員の安全を確保しつつ組織として対応し、迅速な問題解決に努めます。
- ③ 当金庫は、反社会的勢力に対して資金提供、不適切・異例な取引および便宜供与は行いません。
- ④ 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から、警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関と緊密な連携関係を構築します。
- ⑤ 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対抗措置を講じる等、断固たる態度で対応します。

マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策基本方針

当金庫は、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与（以下、「マネロン・テロ資金供与」といいます）対策を経営上の最重要課題のひとつとして位置づけ、以下のとおり、金庫全体の態勢整備に取り組んでいます。

1. 組織態勢

当金庫は、マネロン・テロ資金供与対策に関して、経営陣が主導的に関与して金庫内の役割を明確に定め、適切な措置を実施する態勢を整備します。

2. リスクの低減措置

当金庫は、リスクベースアプローチ（リスクを適時、適切に特定、評価し、リスクに見合った低減措置を行うこと）の考え方に則った適切な措置を講じます。

3. お取引時の確認

当金庫は、関係法令に基づきお取引時の確認を実施し、お客さまのお取引内容、状況等を適切に管理し、自らが定める顧客管理を実施できないと判断したお客さまとの取引等については、取引の謝絶等、リスク回避に努めます。

4. 経済制裁および資産凍結

当金庫は、国内外の規定等に基づき、制裁対象者に対する資産凍結等について、適切な措置を実施する態勢を整備します。

5. 疑わしい取引の届出

当金庫は、疑わしい取引や顧客等について、当局に対して速やかに届け出る態勢を構築します。

6. 研修等の実施

当金庫は、役職員のマネロン・テロ資金供与対策に関する知識、理解を深め、その役割に応じて重要性等を認識させるよう継続的な指導、研修を実施します。

7. 遵守状況の検証

当金庫は、マネロン・テロ資金供与対策に関する遵守状況を検証し、その結果を踏まえて、継続的に態勢の改善に努めます。

金融犯罪防止への取組み

口座の不正開設・不正利用やカード預かります詐欺等の特殊詐欺などにより不正に預金を引き出す犯罪が多発しています。当金庫では、お客さまに安心してお取引いただくため、金融犯罪防止に向けたさまざまな取組みを実施しています。

- 窓口での取引時確認
- キャッシュカードでの一日あたりのお引き出し限度額の設定
- ATMによる暗証番号の変更サービス
- ICキャッシュカードの取扱い



トピックス

特殊詐欺の被害未然防止活動

当金庫では、日頃よりお客さまの預金を守るため、「高額出金希望のお客さまへの聴き取り」や「所轄警察署への臨場要請」などをまとめた「特殊詐欺防止スキーム」を導入し、詐欺被害の未然防止に努めています。

各警察署より、特殊詐欺被害未然防止について感謝状をいただきました。

今後も当金庫は「特殊詐欺の撲滅」へ向けて“おせっかい”を続けてまいります！

お引出しやお振込みをする前にお取引店へまずはお相談ください！



警察署からの感謝状受領の様子

金融ADR制度への対応（苦情処理措置・紛争解決措置等の概要）

当金庫は、お客さまからの相談・苦情・紛争等（以下、「苦情等」といいます）を営業店または経営管理部コンプライアンスグループで受け付けています。

- ① 苦情等のお申し出があった場合、その内容を十分に伺ったうえで、内部調査を行って事実関係の把握に努めます。
- ② 事実関係を把握したうえで、営業店、関係部署等とも連携を図り、迅速・公平にお申し出の解決に努めます。
- ③ 苦情等のお申し出については記録・保存し、対応結果に基づく改善措置を徹底のうえ、再発防止や未然防止に努めます。苦情等は営業店または次の担当部署へお申し出ください。

経営管理部コンプライアンスグループ

- 住所：〒120-0034 東京都足立区千住1-4-16
- 受付時間：月～金（祝日、年末年始除く）9：00～17：00

※お客さまの個人情報は苦情等の解決を図るため、またお客さまとの取引を適切かつ円滑に行うために利用いたします。

- TEL：☎0120-802-546
- 受付媒体：電話、手紙、面談

- ④ 当金庫のほかに、一般社団法人全国信用金庫協会が運営する「全国しんきん相談所」をはじめとする他の機関でも苦情等のお申し出を受け付けています。詳しくは上記経営管理部コンプライアンスグループにご相談ください。

全国しんきん相談所（一般社団法人 全国信用金庫協会）

- 住所：〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル 11F
- 受付時間：月～金（祝日、年末年始除く）9：00～17：00
- TEL：03-3517-5825
- 受付媒体：電話、手紙、面談

- ⑤ 東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会が設置運営する仲裁センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、経営管理部コンプライアンスグループまたは上記全国しんきん相談所へお申し出ください。また、お客さまご自身で各弁護士会に直接申し立ていただくことも可能です。なお、東京三弁護士会の仲裁センター等は、東京都以外の各地のお客さまにもご利用いただけます。例えば、東京以外の弁護士会において東京の弁護士会とテレビ会議システム等を用いる方法（現地調停）や、東京以外の弁護士会に案件を移す方法（移管調停）があります。ご利用いただける弁護士会については、あらかじめ、東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会、全国しんきん相談所、または、当金庫経営管理部コンプライアンスグループにお尋ねください。

名 称	東京弁護士会 紛争解決センター	第一東京弁護士会 仲裁センター	第二東京弁護士会 仲裁センター
住 所	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3弁護士会館6F	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3弁護士会館11F	〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-1-3弁護士会館9F
電話番号	03-3581-0031	03-3595-8588	03-3581-2249
受 付 日 時	月～金（祝日、年末年始除く） 9：30～12：00、13：00～16：00	月～金（祝日、年末年始除く） 10：00～12：00、13：00～16：00	月～金（祝日、年末年始除く） 9：30～12：00、13：00～17：00

個人情報保護への取り組み

当金庫は、お客さまの個人情報および個人番号の適切な保護と利用を図るための基本方針を策定し、ホームページや店頭掲示等により公表しています。また、個人情報および個人番号の取扱いに関する規程やマニュアル等を整備し、厳正な管理・徹底に努めています。

個人情報保護基本方針（プライバシーポリシーより抜粋）

当金庫は、お客さまからの信頼を第一と考え、お客さまの個人情報および個人番号（以下「個人情報等」といいます。）の適切な保護と利用を図るために、個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第57号）、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年5月31日法律第27号）および金融分野における個人情報保護に関するガイドライン、その他個人情報等保護に関する関係諸法令等を遵守するとともに、その継続的な改善に努めます。また個人情報等の機密性・正確性の確保に努めます。

※「個人情報保護基本方針（プライバシーポリシー）」の詳細につきましては、当金庫のホームページをご覧ください。

お問い合わせ先：経営管理部コンプライアンスグループ ☎0120-802-546 受付時間：月～金（祝日、年末年始除く）9：00～17：00

※ご連絡いただく際は、住所、氏名、電話番号等をお知らせ願います。

カスタマーハラスメントに対する基本方針

当金庫は、「お客さまと共に成長するため、衆知をもって考動し、独自性を高め、地域の未来づくりに貢献する」を経営理念として掲げ、地域のお客さまからの信頼に応え、ご満足いただける顧客サービスを提供することを心掛けています。こうした中、お客さまへより良いサービスを提供するためには、役職員が心身ともに健康で安心して働くことができる職場環境を確保することが重要と考えており、社会問題化しているカスタマーハラスメントに対して、組織的で毅然とした対応を行うため、「カスタマーハラスメントに対する基本方針」を定めました。

総代会

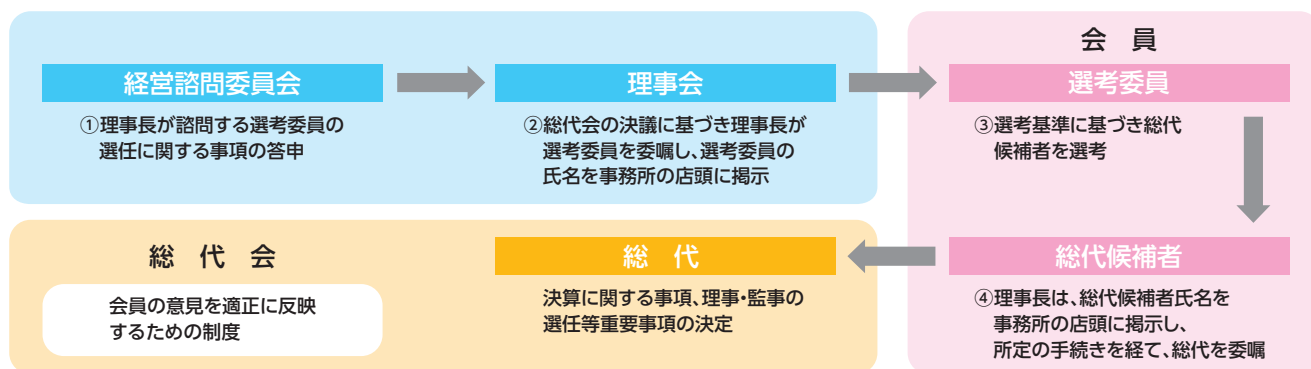
総代会制度

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。従って、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、全員出席による総会の開催は事実上不可能です。そこで、会員の意見を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任などの重要事項を決議する最高意思決定機関です。従って、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでいます。

総代会の仕組み 総代会は会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。



総代の任期、定数

総代の任期は2年で、定年は80歳です。

総代の定数は90人以上120人以内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定めます。

なお、2026年3月31日現在の総代数は101人です。

総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の意見を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っています。

そこで、総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て行われています。

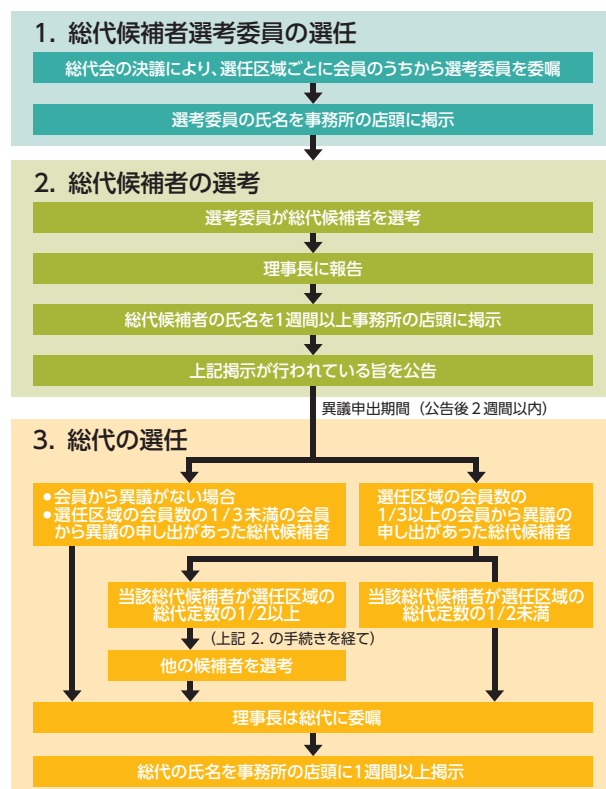
- 総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- 選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- 選考された総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

【参考】総代候補者の選考基準

- ① 総代候補者は、当金庫の会員でなければならない。
- ② 総代候補者の選考基準は次のとおりとする。
 - 総代としてふさわしい見識を有している方
 - 良識をもって正しい判断ができる方
 - 人格にすぐれ、金庫の理念・使命を十分理解している方
 - その他総代選考委員が適格と認めた方

総代が選任されるまでの手続き

地区を6区の選任区域に分け、選任区域ごとに総代の定数を定めます。



第100期通常総代会の決議事項（開催日：2026年6月22日）

報告事項

- 第100期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）業務報告、貸借対照表、損益計算書の内容報告の件
- 監事監査報告の件

決議事項

- 第1号議案 第100期・剰余金処分案承認の件
- 第2号議案 任期満了に伴う理事選任の件
- 第3号議案 任期満了に伴う監事選任の件
- 第4号議案 所在不明会員の除名の件
- 第5号議案 総代候補者選考委員の一部変更の件

総代氏名

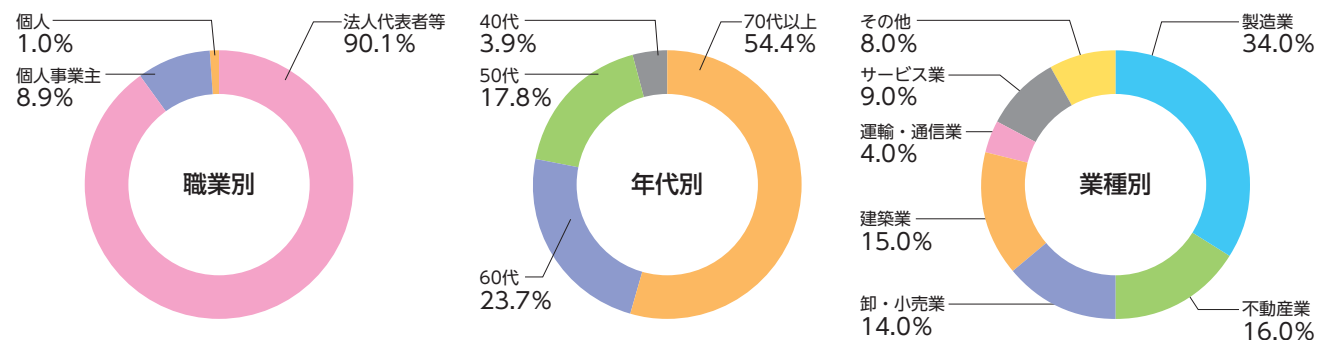
敬称略、選任順（同年は五十音順）

選任区域	氏名				区域名
第1区 18名	鈴木公夫 ^⑩ 栗田博子 ^⑪ 豊住いづみ ^⑨ 熊倉幹雄 ^⑦ 近藤勝 ^①	宇田川智彦 ^⑭ 伊奈政昭 ^⑨ 林勇次郎 ^⑨ 佐々木孝二 ^⑤ 田中章一 ^①	近藤俊彦 ^⑭ 多氣勝治 ^⑨ 吉田正行 ^⑨ 山崎臣男 ^③	黒川和彦 ^③ 田中光義 ^⑨ 渡邊喜一郎 ^⑨ 嶋田久栄 ^②	足立区千住1丁目～5丁目・千住仲町・千住河原町・千住橋戸町・千住大川町・千住元町・千住柳町・千住寿町・千住桜木1丁目～2丁目・千住龍田町・千住中居町・千住宮元町・千住緑町1丁目～3丁目・千住旭町・千住東1丁目～2丁目・千住関屋町・千住曙町・日ノ出町・柳原1丁目～2丁目・葛飾区を除く足立区外の区
第2区 25名	武居正幸 ^⑮ 平野佳輝 ^⑫ 伊藤重義 ^⑦ 富山彰 ^⑥ 影山幸一郎 ^③ 神山修二 ^② 箕輪功 ^①	堀口宗弘 ^⑮ 安江文博 ^⑫ 岩崎浩 ^⑦ 青山幸弘 ^⑤ 坂本房司 ^③ 中村光輝 ^②	関谷芳久 ^⑬ 鴨下裕彦 ^⑨ 高橋徳行 ^⑦ 橋本あけみ ^⑤ 田賀俊行 ^③ 船木佳昭 ^②	小宮光雄 ^⑫ 熊倉武男 ^⑧ 平田光男 ^⑦ 小田嶋保男 ^③ 上野秀一 ^② 嵯峨野博之 ^①	足立区梅島1丁目～3丁目・梅田1丁目～8丁目・西新井栄町1丁目～3丁目・西新井本町1丁目～5丁目・関原1丁目～3丁目・興野1丁目～2丁目・本木1丁目～2丁目・本木東町・本木南町・本木北町・本木西町・扇1丁目～3丁目・江北1丁目～5丁目・小台1丁目～2丁目・宮城1丁目～2丁目・新田1丁目～3丁目・堀之内1丁目～2丁目・中央本町1丁目～5丁目・足立1丁目～4丁目・青井1丁目～6丁目・弘道1丁目～2丁目・西綾瀬1丁目～4丁目
第3区 14名	駒場正紀 ^⑮ 谷口勝彦 ^⑦ 橋本光雄 ^③ 仙波君予 ^①	染谷正光 ^⑫ 山崎勝 ^② 森山眞二 ^③ 三浦啓行 ^①	見付春雄 ^⑪ 小久保隆 ^④ 岩井菊之 ^②	佐藤則雄 ^⑦ 菊地聡 ^③ 萩原賢一 ^②	足立区綾瀬1丁目～7丁目・東綾瀬1丁目～3丁目・東和1丁目～5丁目・中川1丁目～5丁目・加平1丁目～3丁目・神明南1丁目～2丁目・神明1丁目～3丁目・谷中1丁目～5丁目・大谷田1丁目～5丁目・佐野1丁目～2丁目・辰沼1丁目～2丁目・六木1丁目～4丁目・北加平町・葛飾区
第4区 14名	石井敏雄 ^⑬ 阿部千代太郎 ^⑧ 北爪初江 ^⑤ 正岡美貴代 ^②	大橋一男 ^⑪ 菅野久子 ^⑧ 松崎光正 ^④ 樋口圭介 ^①	坂田重秋 ^⑪ 木島一 ^⑥ 磯野恒夫 ^③	濱中厚生 ^⑩ 森屋晴夫 ^⑥ 宮田秀幸 ^③	足立区島根1丁目～4丁目・六月1丁目～3丁目・竹の塚1丁目～7丁目・西保木間1丁目～4丁目・栗原1丁目～2丁目・平野1丁目～3丁目・一ツ家1丁目～4丁目・西加平1丁目～2丁目・東六月町・保塚町・六町1丁目～4丁目・保木間1丁目～5丁目・東保木間1丁目～2丁目・花畑1丁目～8丁目・南花畑1丁目～5丁目
第5区 17名	山口章 ^⑫ 尾崎泰裕 ^⑨ 齋藤金蔵 ^⑥ 丸山勇 ^⑤ 関根とし江 ^②	菅原孝夫 ^⑪ 鎭木行雄 ^⑨ 馬場勝則 ^⑥ 夏目昌彦 ^③	山田有子 ^⑩ 吉澤一公 ^⑧ 小金井堅治 ^⑤ 石井朝徳 ^②	岩壁秀夫 ^⑨ 小宮豊 ^⑦ 古渡秀雄 ^⑤ 岩崎和浩 ^②	足立区西竹の塚1丁目～2丁目・栗原3丁目～4丁目・西新井1丁目～7丁目・谷在家1丁目～3丁目・椿1丁目～2丁目・鹿浜1丁目～8丁目・加賀1丁目～2丁目・血沼1丁目～3丁目・伊興1丁目～5丁目・伊興本町1丁目～2丁目・入谷1丁目～9丁目・江北6丁目～7丁目・古千谷1丁目～2丁目・古千谷本町1丁目～4丁目・舎人1丁目～6丁目・舎人町・入谷町・西伊興1丁目～4丁目・西伊興町・東伊興町1丁目～4丁目・舎人公園
第6区 13名	菊池義明 ^⑫ 安部功 ^③ 山内康裕 ^② 服部良夫 ^①	石川正一 ^⑪ 風口末子 ^③ 神山利修 ^②	平垣けい子 ^⑪ 沼田勇 ^③ 小島直樹 ^②	塩見浩幸 ^⑤ 長谷部健一 ^③ 吉田眞一郎 ^②	埼玉県草加市・越谷市・川口市・八潮市・三郷市・春日部市・さいたま市岩槻区・吉川市・北葛飾郡松伏町・千葉県松戸市

氏名の掲載につきましては、総代の皆さまの同意・了承を得て掲載しています。
氏名の後の数字は総代の就任回数です。

（2026年3月31日現在）

総代の属性等別構成比



※業種別の構成比は法人役員および個人事業主に限る。

会員組織のご紹介

ニコニコクラブ（年金友の会）

当金庫で年金を受給いただきますと、自動的に入会するお客さまのサークルで、さまざまな特典とサービスをご用意しています。

年金のことはもちろん、資産形成に関する知識を備えた担当者がおりますので、年金や保険、投資信託に関するご相談は、お気軽に店頭窓口までお問い合わせください。

会員特典の 例

- お誕生日のプレゼント贈呈
- 親睦旅行や寄席等のイベント開催
- リーズナブルな傷害保険「シニアサポーター」

ニコニコクラブ会員限定で 特別金利定期預金をご利用いただけます！

当金庫で年金受給されている個人のお客さまと新たに当金庫で年金受給される個人のお客さま限定で「あだちせいわニコニコクラブ定期預金（1年もの）」をご利用いただけます。

当金庫で年金をお受取りいただいている限り、店頭表示金利に特別金利を上乗せして元金自動的に継続となるお得な定期預金商品です。

詳しくはホームページを
ご参照ください



上記以外にも、ニコニコクラブ会員限定の融資商品などがございます。
ニコニコクラブ会員特典の詳細についてはホームページをご参照ください。



21世紀セミナー足立懇話会

経営者の皆さまを対象に、株式会社時事通信社との共同運営により年4回の講演会および懇談会を開催しています。毎回直近の話題に沿った、著名な講演者をお招きしており大変ご好評をいただいています。

MachiLab+（マチラボ）

当金庫では、さらなる地域発展・活性化および豊かさや幸せ（ウェルビーイング）の実現を目指す、事業者向け会員組織「MachiLab+（マチラボ）」を運営しています。

本組織は、金庫創立100周年という大きな節目を機に、前身である「あだちせいわネクスト倶楽部」を発展的に一新したものです。従来の「あだちせいわ経営塾」卒業生という枠組みを超え、志を同じくする地域の若手経営者や後継者の皆さまが主体となって集うネットワークへと生まれ変わりました。

当金庫や会員同士の絆をさらに深めながら、事業連携や新たなビジネスチャンスの創出に向け、セミナーや交流会、視察旅行などを定期的に開催しています。



MachiLab+ 日帰り視察ツアーの様子

商品・サービスのご案内

いつも当金庫を
支えていただいている
出資会員の皆さま限定

あだちせいわメンバーズ定期預金

当金庫で出資会員となって当金庫および地域を支えてくださっているお客さま
限定で、特別金利の定期預金商品(1年もの)をご用意しています。

10万円から300万円までお預入れでき、出資脱退しない限り、店頭表示金利に
0.02%を上乗せして元金自動的に継続となる、お得な定期預金商品です。

詳しくはホームページを
ご参照ください



信用金庫の出資会員には、個人および法人のお客さま
がご加入いただけます。
出資会員について、詳しくはこちらからホームページを
ご参照ください。



各種保険・投資信託商品等お取扱中です！

当金庫は、お客さまのライフプランに合わせてご利用いただける各種保険やNISA制度(少額投資非課税制度)対象の投
資信託商品等をお取り扱いしています。ご興味のある方は地域応援相談プラザまたはお取引店までお問い合わせください。

お取扱保険の一例

医療保険・がん保険・介護保険・終身保険・定期保険・
学資保険・傷害保険

保険商品一覧は
こちらから



投資信託に
ついては
こちらから



あだちせいわ住宅ローン New Life

通常の住宅ローンでは保
証が難しいケースや物件な
どにもご利用いただける、
現代社会のさまざまなニ
ーズに応えた新しい住宅ロ
ーンを、2026年4月よりお取
扱開始いたしました。

親族間売買や
セカンドハウスなどに
使えます！

詳しくはホームページを
ご参照ください



住宅ローン借換専用 あだちせいわのまるとかりかえ君

金利上昇局面においても月々の住
宅ローンの支払負担を抑えられる、住
宅ローン借換専用商品です。所定の条
件をクリアすると合計最大
▲0.550%優遇されます。

2026年6月～2027年3
月末の限定商品ですので、
この機会に住宅ローンの借
換をご検討ください。

当金庫
創立100周年
優遇金利！

詳しくは
ホーム
ページを
ご参照
ください



地域
応援

内部
管理
態勢

総代
会

商品・
サービ
ス

その他

しんきんATMゼロネットサービス

しんきんのキャッシュカードなら、ゼロネットサービス加盟金庫のATMでの、平日・土曜日の下記時間帯のご利用手数料が無料です。

平日 8:45~18:00 の入出金

土曜日 9:00~14:00 の出金

しんきん通帳アプリ

- スマートフォンで簡単に「紙通帳」から「通帳アプリ」に切替できます。
- 最大10年間分の入出金明細が見られます。
- ※「紙通帳」へ記帳済みの入出金明細はご覧いただけません。
- 総合口座担保定期預金のお預入れ・ご解約ができます。
- 期間や金額で明細を検索できます。
- 明細詳細にメモ情報を入力できます。

詳しくはホームページをご参照ください



でんさいサービス（電子記録債権）

「でんさいサービス」は、手形に代わる決済手段として「でんさいネット」が提供する電子記録債権を利用するためのサービスで、ご利用によりさまざまなメリットがあります。

ご利用料金や申込手順等、詳しくはホームページをご参照ください



支払企業（債務者）のメリット

- 手形発行、振込準備等、支払いに関する事務負担の軽減
- 印紙税・手形郵送料の削減
- 手形、振込、一括決済など複数の支払手段を一本化することによる資金管理の効率化

納入企業（債権者）のメリット

- 必要な分だけの分割（譲渡、割引）が可能
- 支払期日に自動的に入金され、取立手続きが不要
- ペーパーレス化による管理コストの削減
- これまで資金繰りのために利用できなかった債権も譲渡や割引などが可能

防災対策融資まもるくん

万が一の災害に備えて、老朽建物・塀・空家等の耐震・建替・取壊工事や備蓄品購入等の支援を目的とした融資商品です。

事業用・個人宅用、それぞれの防災工事等に対してご利用いただけます。

耐震改修等による
地域災害対策の強化を
応援します！

詳しくは
ホームページを
ご参照ください



しんきんiDeCo

2025年1月より、お客さまの将来に向けた資産形成ニーズにお応えできるよう、税制上の優遇措置が講じられているiDeCo（個人型確定拠出年金）制度についてご案内できる体制を整備いたしました。

ご興味のある方は、地域応援相談プラザまたはお取引店までお気軽にお問い合わせください。

詳しくは
ホームページを
ご参照ください



各種個人ローンはホームページから手軽に仮審査申込できます！

＼ 自分磨きや急な出費に ＼

カードローン

フリーローン

＼ 用途に合わせて賢く借入れ ＼

マイカーローン

教育ローン

住宅ローン

さらに、当金庫の普通預金口座をお持ちの方は、しんきん保証基金保証付フリーローン・カードローン・マイカーローン・教育ローンのご契約手続きがWEBでできます！



詳しくはホームページを
ご参照ください



WEB完結ローン
ご案内ページはこちらから



主な手数料等のご案内

最新版の手数料等一覧は右記の二次元コードよりご参照ください



地域応援相談プラザのご案内

足立区に3か所、水曜を除いた平日夜19時までと土曜日・日曜日も営業の駅近で便利な総合相談窓口です。
また、補助金・助成金や資産形成(投資信託)、年金の相談会を不定期で開催しています。

WEBで簡単に来店予約ができますので、お気軽にご利用ください。

各種ご相談・手続き承ります！

- 通帳等の紛失届提出手続き*
- ご結婚等による名義変更
- お引越しによる住所変更
- ご相続
- 各種保険
- 国債・投資信託・NISA
- 個人向けローン
(マイカーローン・住宅ローン・フリーローン・カードローン等)
- 事業性融資
- 創業
- 事業承継
- M&A
- 教育関連
- 災害対策関連

※通帳等紛失による支払停止依頼については、まずお取引店へご連絡ください。



営業時間

月・火・木・金 **11～19時**

土・日 **10～16時**

※毎週水曜日・祝日・ゴールデンウィークおよび年末年始は、それらと連続する土曜日・日曜日も休業いたします。

六町

六町駅
A3出口徒歩2分

北千住

北千住駅
西口徒歩2分

西新井

西新井駅
西口徒歩1分

来店予約は
こちらから



この1年のあゆみ

■ 2025年

4月

- 入庫式 20名入庫
- 「千住宿」開宿400年祭
「千住“魅力”満喫スタンプリー」スタート
- 地域応援マルシェ開催
佐野支店・南花畑支店
- 青井支店 開設40周年記念お客さま感謝デー開催
- 「認知症予防セミナー」開催（全3回）
本店、本木支店、中央支店
- 「あだちせいわ創業者セミナー」開催



5月

- 「あだちせいわ年金キャンペーン」実施
- 「千住宿」開宿400年祭
「おもい、わたるポスターギャラリー」
北千住駅仲町出入口コンコース
- 足立区いとも実行委員会主催
「フードドライブでいいとも！」協力
本木関原支店
- 東京藝術大学音楽学部・音まち計画など主催
「千住・人情芸術祭1DAYパフォーマンス表現街」協力
本店
- 警視庁より地域防犯に関する感謝状受領
旭町支店

6月

- CLO融資「あだちせいわ地域応援ローン」取扱開始
- 綾瀬警察署と共に「特殊詐欺撲滅運動」実施
六木支店
- 「地域応援マルシェ」開催
竹の塚支店・江北支店
- 「千住宿」開宿400年祭「地口あんどん制作体験会」
足立学園
- 潤徳女子高等学校主催
「第5回 潤徳キッチンカーフェス」事業者紹介協力
- 「千住まづくりファンド」第2号案件
“F-full”発表・内覧会開催
- 「認知症予防セミナー・安心スマホ教室」開催
南花畑支店

7月

- 「100周年カウントダウン定期預金」取扱開始
- 「あだちせいわ投資信託キャンペーン」実施
- 「創立100周年記念子育て応援！定期預金
キャンペーン」実施
- 「法人インターネットバンキング基本料無料
キャンペーン」実施
- 地域包括支援センター千住本町共催
「老い支度講座」開催
- スターツCAM共催「資産承継セミナー」開催
- 「資産形成キャンペーン」実施
花畑支店・佐野支店・六木支店
- 「あだちせいわ創業カフェ」開催
- 東京電機大学より「称号記」拝受

8月

- シグマバンクグループ「第14回 ビジネス交流会」開催
- 地域包括支援センター伊興共催
「しんきん安心さろん」開催 古千谷支店
- 「千住宿」開宿400年祭「地口あんどん制作体験会」
潤徳女子高等学校

9月

- 日本政策金融公庫千住支店との「業務提携・協力に関する
覚書」締結
- 「創業プランコンテスト表彰式」参加
- 「一般社団法人金融データ活用推進協会（FUDA）」加盟
- 潤徳女子高等学校主催
「第5回潤徳キッチンカーフェス」事業者紹介協力
- 「お客さま感謝デー・キャンペーン」開催 亀有駅前支店
- 「千住神社」大祭参加協力
本店
- 「本氷川神社」大祭参加協力
旭町支店
- 「NISA&相続無料相談会」開催
弘道支店・青井支店
- 「四ツ家稲荷神社」「西之宮稲荷神社」大祭参加協力
弘道支店
- 「ニツ家愛宕神社大祭」参加協力
青井支店



10月

- 「第3回 足立未来まつり」協力
- 「FIT2025/金融国際情報技術展」セミナー登壇
- 「あだちせいわ創業者セミナー」開催（全5回）
- 「地域応援マルシェ」開催
本木支店・六木支店
- Instagram公式アカウント開設
- 「年金相談会」開催（全6回）
各地域応援相談プラザ
- 「A-Festa（足立区民まつり）」協力
- 事業者向け「生成AI活用入門セミナー開催」
本木支店（協力：株式会社CASE IT）

11月

- 「千住宿」開宿400年祭「本祭」開催
・プロジェクションマッピング
・地口あんどんナイト
・千住楽市
・千住街巡り日光街道「御宿場印」スタンプリー
- 「あだち市場の日」にて「おもい、わたるポスター」展示
- 足立成和信用金庫創立99周年（11/11）
- 創立100周年記念特設サイト開設
- 創立100周年記念ロゴマーク・キャッチコピー公開
- 「あだちN祭2025」協力
中央支店
- 「東京都よろず支援拠点出張税務相談会」
共催にて開催
- 綾瀬警察署協力「防犯訓練」実施
綾瀬支店
- 女性向けイベント
「ゆるふら体験」開催
中央支店（他4店舗協力）
- 「NISA&相続無料相談会」実施
花畑支店
- 足立区主催「奨学金個別相談会」開催
各地域応援相談プラザ



12月

- 「あだちサンタウォーク」協力
- 「なんでも相談会」実施
旭町支店
- 「お客さま感謝デー&YUIテラスオープンイベント」開催
血沼支店
- 「しんきんフルーツの日」実施
- 預金量6,000億円達成
- 「足立フレンドリーマラソン」協賛

■ 2026年

1月

- 「子育て応援！定期預金キャンペーン」特賞
- 「信用金庫会長体験」実施
- 「プラザDEお金の相談カフェ」開催
各地域応援相談プラザ
- 綾瀬警察署より感謝状受領（詐欺未然防止）
佐野支店
- 創立100周年記念「明治座観劇会」開催
- 「第17期あだちせいわ経営塾」開催

2月

- 千住警察署より感謝状受領（詐欺未然防止）
旭町支店
- 東京都より「事業所防災リーダー優良企業」認定証受領
- 「あだちせいわ創業カフェ」開催
- 日本政策金融公庫千住支店・足立区共催
「事業承継セミナー」開催

3月

- 「地域応援マルシェ&お客さま感謝デー」開催
八潮中央支店
- 創立100周年記念新キャラクター
「こづじい&まねきたん」発表
- 「イラン情勢の影響に伴うエネルギー価格高騰等
金融相談窓口」設置
- 足立区観光交流協会等主催
「舎人公園千本桜まつり」後援
当金庫と連携金庫による地元企業PRと物産展

沿革

1926年	11月	千住町役場内で有限責任千住信用組合として業務開始
1951年	10月	信用金庫法に基づき信用金庫に改組
2001年	4月	シグマバンクグループ発足
2002年	12月	足立信用金庫と成和信用金庫が合併し足立成和信用金庫としてスタート
2006年	9月	あだちせいわ経営塾発会式開催
	10月	21世紀セミナー足立懇話会発会式開催
2009年	8月	シグマバンクグループ主催異業種交流会開催
2012年	8月	六町ローンプラザ（現：六町地域応援相談プラザ）オープン
2013年	2月	東京電機大学と産学連携協定を締結
	4月	東京未来大学と産学連携協定を締結
	10月	東京理科大学と産学連携協定を締結
2015年	3月	北千住ローンプラザ（現：北千住地域応援相談プラザ）オープン
	10月	西新井ローンプラザ（現：西新井地域応援相談プラザ）オープン
2016年	7月	本店新築オープン
	11月	金庫創立90周年

2018年	1月	創業支援施設「あかつき」の入居開始
	3月	足立区と「包括連携協定」を締結
2019年	1月	文教大学と産学連携協定を締結
	5月	本木支店新築移転オープン
2021年	4月	御宿場印プロジェクト「日光街道・日光西街道 御宿場印めぐり」スタート
	5月	本木関原支店新築移転オープン
	9月	融資量3,000億円達成
2022年	5月	御宿場印プロジェクト「会津西街道 御宿場印めぐり」スタート
	10月	御宿場印プロジェクト「東海道 御宿場印めぐり」スタート
2023年	5月	御宿場印プロジェクト「甲州街道 御宿場印めぐり」スタート
	7月	足立成和信用金庫・会津信用金庫・鹿沼相互信用金庫との連携協定締結
	10月	御宿場印プロジェクト「奥州街道 御宿場印めぐり」スタート
2025年	1月	東栄信用金庫との連携協定締結
	12月	預金量6,000億円達成

シンキンジャーのご紹介

シンキンジャーは、「世のため人のため」影ながら皆さまを応援する街のヒーロー。
住みやすく働きやすい「この街」で今日も活躍中です。



シンキンレッド

性格 : 熱血
ポリシー : きれいごとを信じる
長所 : 誰とでも仲良くなれる
短所 : 細かい作業が苦手



シンキンピンク

性格 : サバサバ
ポリシー : ひとりとはみんなのために、みんなはひとりのために
長所 : 困っている人を放っておけない
短所 : お人よしすぎる

シンキングリーン

性格 : 温厚
ポリシー : 情けは人のためならず
長所 : 周りを気遣って行動できる
短所 : 自分のことをあと回しにしてしまう



シンキンブルー

性格 : 冷静
ポリシー : 敵を知り己を知れば百戦危うからず
長所 : 細かいところも抜けなくこだわる
短所 : 一度に多くの人とかかわるのが苦手



店舗ネットワーク



店舗一覧

営業時間等の最新情報については当金庫ホームページをご確認ください。



●印はご利用可。一印はお取り扱いしておりません。(2026年6月30日現在)

店番	店舗名	所在地	電話番号	ATM お預入れ・お引出し 残高照会・通帳記帳・お振込み (注1)			昼休業 (注3)	貸金庫 ご利用…平日 9:00～15:00
				平日 8:45～19:00	土曜日 9:00～17:00	日曜・祝日 9:00～17:00		
1	本店	足立区千住1-4-16	03(3882)0141	●	●	●		●(9:00～17:00)
3	本木支店	足立区興野1-15-13	03(3880)2111	●	●	●		●(9:00～17:00)
4	亀有駅前支店	足立区中川4-26-1	03(3605)2186	●	●	●	●	●(9:00～17:00)
5	旭町支店 (注2)	足立区千住旭町35-19	03(3888)6641	●(8:45～21:00)	●	●		●(9:00～17:00)
6	竹の塚支店	足立区竹の塚5-15-8	03(3884)5401	●	●	●		—
7	江北支店	足立区椿2-20-2	03(3896)3131	●	●	●		—
8	佐野支店	足立区佐野2-21-10	03(3620)2121	●	●	●		—
9	南花畑支店	足立区南花畑1-1-30	03(3859)1041	●(8:45～21:00)	●	●		●(9:00～17:00)
10	皿沼支店	足立区鹿浜8-31-8	03(3857)1511	●	●	●		●(9:00～17:00)
11	六木支店	足立区六木3-19-1	03(3628)6341	●	●	—	●	—
13	青井支店	足立区青井4-1-16	03(3852)6111	●	●	●	●	●(注4)
14	古千谷支店	足立区古千谷本町2-1-27	03(3899)7811	●	●	—	●	—
15	西新井駅前支店	足立区栗原1-1-7	03(3858)7311	●(8:45～21:00)	●	●	●	●(注4)
16	入谷支店	足立区舎人5-11-15	03(3855)1911	●	●	—		●(9:00～17:00)
17	柳町支店	足立区千住柳町3-5	03(3879)7711	●	●	—	●	●(注4)
20	綾瀬支店	足立区綾瀬3-9-20	03(5697)5711	●(8:45～21:00)	●	●	●	●(9:00～17:00)
21	中央支店	足立区梅田8-2-16	03(3886)1191	●(8:45～21:00)	●	●		●(9:00～17:00)
22	北越谷支店	埼玉県越谷市大沢3-10-13	048(974)7411	●	●	—	●	—
23	本木関原支店	足立区関原2-35-23	03(3889)9503	●	●	●	●	●(9:00～17:00)
25	草加支店	埼玉県草加市中央2-4-3	048(922)0236	●	●	—	●	—
26	花畑支店	足立区保木間3-34-11	03(3859)3881	●(8:45～21:00)	●	●		●(9:00～17:00)
27	弘道支店	足立区弘道1-4-2	03(3852)6311	●	●	—		●
30	八潮中央支店	埼玉県八潮市中央1-3-37	048(997)1222	●	●	●	●	●(9:00～17:00)
90	本部	足立区千住1-4-16	03(3882)3221	—	—	—		—

(注1) ATMご利用時間内のお振込みは、原則として即時に振込手続きを行います。ただし、振込先他金融機関が対応していない場合や受取人口座の条件・商品性によっては、即時入金されない場合があります。

(注2) ATMコーナーおよび貸金庫は旭町支店向かいの創業支援施設「あかつき」1階にて営業しています。

(注3) 昼休業は11:30～12:30です。

(注4) 昼休業時間(11:30～12:30)中は貸金庫をご利用いただけません。

プラザ	所在地	電話番号	月・火・木・金	土・日曜日 (注)
六町地域応援相談プラザ	足立区南花畑1-1-30 (南花畑支店併設)	03 0120-350-490	11:00～19:00	10:00～16:00
北千住地域応援相談プラザ	足立区千住2-57 熊倉ビル2階	03 0120-221-004	11:00～19:00	10:00～16:00
西新井地域応援相談プラザ	足立区西新井栄町2-3-15 WATANABEビル1階	03 0120-321-121	11:00～19:00	10:00～16:00

(注) 毎週水曜日・祝日・ゴールデンウィーク・年末年始を除き、毎日営業いたします。ただし、ゴールデンウィークおよび年末年始は、それらと連続する土曜日・日曜日も休業いたします。

店舗外ATMコーナー	所在地	お預入れ・お引出し・残高照会・通帳記帳・お振込み (注)		
		平日	土曜日	日曜・祝日
1 旭町	足立区千住旭町11-7	●(8:45～21:00)	●(9:00～17:00)	●(9:00～17:00)
2 北千住	足立区千住2-57 熊倉ビル1階	●(7:00～21:00)	●(9:00～21:00)	●(9:00～21:00)
3 西新井	足立区西新井栄町2-3-15 WATANABEビル1階	●(7:00～21:00)	●(9:00～21:00)	●(9:00～21:00)
4 柳原	足立区柳原2-26-12	●(8:45～19:00)	●(9:00～17:00)	—

(注) ATMご利用時間内のお振込みは、原則として即時に振込手続きを行います。ただし、振込先他金融機関が対応していない場合や受取人口座の条件・商品性によっては、即時入金されない場合があります。

しんきんATMゼロネットサービス

平日 8:45～18:00の入出金
土曜日 9:00～14:00の出金

※しんきんATMゼロネットサービスについては
p.29の「商品・サービスのご案内」をご参照
ください。

下記のお手続きについては、事前の来店予約にご協力をお願いいたします。

口座開設・
解約

紛失・
各種変更

各種証明書
発行

年金・相続・保険商品・
投資信託・融資などのご相談

ご予約受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝日・ゴールデンウィーク・年末年始を除く)
※昼休業実施店舗は、11:30～12:30を除きます。
お取引店舗へお電話にてご予約ください。

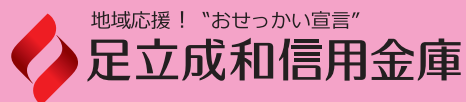
地域応援

内部管理態勢

総代会

商品・サービス

その他



地域応援！“おせっかい宣言”

足立成和信用金庫

本店・本部所在地

〒120-0034 東京都足立区千住1-4-16
TEL 03-3882-3221（代表）

ホームページ

<https://www.adachiseiwa.co.jp/>



LINE公式アカウント

@adachiseiwa



Instagram公式アカウント

@adachiseiwa



本誌に関するご質問・お問い合わせ先

総合企画部 企画グループ
TEL 03-3882-3233



UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。